

## uCosminexus Enterprise Search メッセージ

操作書

3020-3-H93-40

---

## 前書き

### ■ 対象製品

R-1595S-13 uCosminexus Enterprise Search 08-73 (適用 OS : Windows Server 2003 R2, Windows Server 2008, Windows Server 2008 R2, Windows Server 2012)

### ■ 輸出時の注意

本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制並びに米国輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

なお、不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

### ■ 商標類

Active Directory は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Lotus Domino は、IBM Corporation の登録商標です。

Lotus Notes は、IBM Corporation の登録商標です。

SiteMinder は、CA, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

### ■ 発行

2013 年 9 月 3020-3-H93-40

### ■ 著作権

All Rights Reserved. Copyright (C) 2011, 2013, Hitachi, Ltd.

All Rights Reserved. Copyright (C) 2011, 2013, Hitachi Solutions, Ltd.

## 変更内容

### 変更内容 (3020-3-H93-40) uCosminexus Enterprise Search 08-73 (適用 OS : Windows Server 2003 R2, Windows Server 2008, Windows Server 2008 R2, Windows Server 2012)

追加・変更内容	変更箇所
次のメッセージを追加しました。 KMES00332-I, KMES00333-I, KMES00334-I, KMES00335-I, KMES00336-I, KMES00337-I, KMES00338-I, KMES00339-I, KMES00340-I, KMES00341-I	2.4
次のメッセージを追加しました。 KMES01026-W	3.1
次のメッセージを追加しました。 KMES02304-E, KMES02305-E, KMES02306-E, KMES02307-E, KMES02308-E, KMES02309-E, KMES02310-E, KMES02311-E	4.2
次のメッセージを追加しました。 KMES03000-E, KMES03060-E	5.1
次のメッセージを追加しました。 KMES04101-E, KMES04102-E, KMES04103-E, KMES04104-E, KMES04105-E, KMES04106-E	5.2
次のメッセージを追加しました。 KMES10111-E, KMES10112-E, KMES10113-E	7.1
次のメッセージを追加しました。 KMES15009-E	7.3
次のメッセージを追加しました。 KMES00357-I, KMES00358-I, KMES00359-I, KMES00360-I, KMES00361-I, KMES02314-E, KMES02315-E, KMES02316-E, KMES02318-E, KMES02319-E, KMES02320-E, KMES02321-E, KMES02322-E, KMES02323-E, KMES03062-E, KMES03063-E, KMES03064-E, KMES03065-E, KMES03066-E, KMES04108-E, KMES09003-E, KMES09004-E, KMES09005-E, KMES09006-E	2.4 4.2 5.1 5.2 6.4
次のメッセージを変更しました。 KMES00206-I	2.3

単なる誤字・脱字などはお断りなく訂正しました。

## はじめに

このマニュアルは uCosminexus Enterprise Search で出力されるメッセージについて説明しています。  
なお、以降このマニュアルでは uCosminexus Enterprise Search を Enterprise Search と表記します。

### ■ 対象読者

Enterprise Search の環境設定を行うユーザー、システムの運用管理者（アドミニストレーター）、および検索画面を操作するユーザーを対象としています。

# 目次

前書き	2
変更内容	3
はじめに	4

<b>1</b>	<b>メッセージの概要</b>	<b>7</b>
1.1	メッセージの出力形式	8
1.1.1	メッセージの説明形式	8
<b>2</b>	<b>KMES00000-I~KMES00361-I</b>	<b>10</b>
2.1	KMES00000-I~KMES00094-I	11
2.2	KMES00103-I~KMES00197-I	18
2.3	KMES00201-I~KMES00299-I	24
2.4	KMES00300-I~KMES00361-I	36
<b>3</b>	<b>KMES01000-W~KMES02088-E</b>	<b>47</b>
3.1	KMES01000-W~KMES01026-W	48
3.2	KMES02000-E~KMES02088-E	55
<b>4</b>	<b>KMES02102-E~KMES02323-E</b>	<b>76</b>
4.1	KMES02102-E~KMES02199-E	77
4.2	KMES02200-E~KMES02323-E	98
<b>5</b>	<b>KMES03000-E~KMES04108-E</b>	<b>112</b>
5.1	KMES03000-E~KMES03066-E	113
5.2	KMES04000-E~KMES04108-E	122
<b>6</b>	<b>KMES05000-E~KMES09006-E</b>	<b>143</b>
6.1	KMES05000-E~KMES05010-E	144
6.2	KMES06000-E~KMES06001-E	146
6.3	KMES08000-E~KMES08015-E	147
6.4	KMES09000-E~KMES09006-E	151
<b>7</b>	<b>KMES10000-E~KMES15009-E</b>	<b>153</b>
7.1	KMES10000-E~KMES10113-E	154
7.2	IKMES11002-E~KMES11022-E	174
7.3	KMES15000-E~KMES15009-E	179

<b>8</b>	<b>KMES20000-I~KMES48270-E</b>	<b>182</b>
8.1	KMES20000-I~KMES20008-I	183
8.2	KMES20100-I~KMES20203-I	185
8.3	KMES22000-E~KMES22200-E	187
8.4	KMES30207-E~KMES40204-E	192
8.5	KMES42100-W~KMES42225-E	196
8.6	KMES43101-W~KMES43208-E	202
8.7	KMES47200-E~KMES47270-E	206
8.8	KMES48100-W~KMES48270-E	209

## 索引 212

# 1

## メッセージの概要

この章では Enterprise Search で出力されるメッセージの出力形式について説明します。

## 1.1 メッセージの出力形式

---

Enterprise Search で出力されるメッセージの形式について説明します。

出力される形式は次のとおりです。

**KMESnnnn(n)-L** : メッセージテキスト

**KMES**

メッセージプレフィクスです。

**nnnn(n)**

メッセージ番号です。

**L**

メッセージのレベルです。次のどれかの文字が出力されます。

- **I (Information)**

システムの動作、ログ解析コマンドの動作を通知するメッセージです。メッセージの発行後も処理を続行します。

- **W (Warning)**

警告レベルのトラブルが起こったことを通知するメッセージです。メッセージの発行後も処理を続行します。

- **E (Error)**

エラーレベルのトラブルが起きたことを通知するメッセージです。

このメッセージが発行されたときは処理を中断します。ただし、致命的なエラーでなければ、処理を再開させることができます。

**メッセージテキスト**

メッセージの内容が出力されます。

### 1.1.1 メッセージの説明形式

メッセージは次の形式で説明しています。

**メッセージ識別子**

メッセージテキスト

可変値の説明\*

**(S)**

メッセージ出力時のシステムの動作



(O)

メッセージ出力時のユーザーの動作※

注※ メッセージによっては記述しないものがあります。なお、「保守員に連絡してください」とある場合、サポートサービス契約に基づいて、システム管理者が弊社問い合わせ窓口にご連絡してください。

# 2

## KMES00000-I~KMES00361-I

Enterprise Search で出力されるメッセージのうち KMES00000-I~KMES00361-I について説明します。

## 2.1 KMES00000-I~KMES00094-I

---

KMES00000-I~KMES00094-I のメッセージを説明します。

### KMES00000-I

変更を完了しました。

(S)

設定値が変更されました。

### KMES00001-I

ユーザー"%1"の登録が完了しました。  
%1=ユーザー名

(S)

ユーザー"%1"の登録が完了しました。

### KMES00002-I

ユーザー一括登録が完了しました。

(S)

ユーザー一括登録が完了しました。

### KMES00003-I

外部ユーザー情報登録が完了しました。

(S)

外部ユーザー情報登録が完了しました。

### KMES00004-I

ユーザー"%1"のデータを変更しました。  
%1=ユーザー名

(S)

ユーザー"%1"のデータ変更が完了しました。

## KMES00005-I

ユーザー"%1"を削除しました。

%1=ユーザー名

(S)

ユーザー"%1"の削除が完了しました。

## KMES00006-I

ユーザーは登録されていません。

(S)

ユーザーが登録されていません。

## KMES00007-I

クローリングを停止している RSS はありません。

(S)

クローリングを停止している RSS はありません。

## KMES00008-I

クローリングエラーの RSS はありません。

(S)

クローリングエラーの RSS はありません。

## KMES00016-I

RSS は登録されていません。

(S)

登録されている RSS がありません。

## KMES00018-I

RSS を削除しました。

(S)

RSS が削除されました。

## KMES00019-I

エントリー数制限の設定を変更しました。

(S)

エントリー数制限の設定が変更されました。

## KMES00020-I

変更を完了しました。

(S)

設定値が変更されました。

## KMES00022-I

RSS 内にエントリーは存在しません。

(S)

RSS 内にエントリーが存在していません。

## KMES00023-I

RSS は存在しません。

(S)

登録されている RSS がありません。

## KMES00024-I

ユーザー認証定義を削除しました。

(S)

ユーザー認証定義が削除されました。

## KMES00025-I

ユーザー認証定義を更新しました。

(S)

ユーザー認証定義が更新されました。

## KMES00026-I

プロキシ認証定義を削除しました。

(S)

プロキシ認証定義が削除されました。

## KMES00027-I

プロキシ認証定義を更新しました。

(S)

プロキシ認証定義が更新されました。

## KMES00028-I

Notes 認証定義を削除しました。

(S)

Notes 認証定義が削除されました。

## KMES00029-I

Notes 認証定義を更新しました。

(S)

Notes 認証定義が更新されました。

## KMES00030-I

SiteMinder 認証定義を削除しました。

(S)

SiteMinder 認証定義が削除されました。

## KMES00031-I

SiteMinder 認証定義を更新しました。

(S)

SiteMinder 認証定義が更新されました。

## KMES00032-I

指定されたクローラー定義は、既に削除されています。

(S)

すでに削除されているクローラー定義を選択しました。

## KMES00033-I

条件に該当するクローラーが見つかりませんでした。

(S)

検索条件に該当するクローラーが存在しませんでした。

## KMES00034-I

ユーザー情報を更新しました。

(S)

ユーザー情報が更新されました。

## KMES00038-I

条件に該当するユーザーが見つかりませんでした。

(S)

検索条件に該当するユーザーが見つかりませんでした。

## KMES00042-I

条件に該当するユーザーが見つかりませんでした。

(S)

検索条件に該当するユーザーが見つかりませんでした。

## KMES00070-I

RSS を登録しました。

(S)

RSS が登録されました。

## KMES00071-I

この RSS は既に購読しています。

(S)

すでに購読している RSS を購読しようとしてしました。

## KMES00072-I

このサイトから RSS を取得できませんでした。アンテナモードで登録します。

(S)

指定されたサイトが RSS ではなく AutoDiscovery にも対応していなかったため、アンテナモードで登録します。



## KMES00091-I

```
[lwsADUserGroupInfoCSV] lwsADUserGroupInfoCSV start.
```

(S)

コマンド処理を実行しました。

## KMES00092-I

```
[lwsADUserGroupInfoCSV] exitcode=%1
```

```
%1=終了コード (0,10,20)
```

(S)

コマンド処理が終了しました。結果を表示します。

## KMES00093-I

```
[lwsUserGroupInfoImport] lwsUserGroupInfoImport start.
```

(S)

コマンド処理を実行しました。

## KMES00094-I

```
[lwsUserGroupInfoImport] exitcode=%1
```

```
%1=終了コード (0,10,20)
```

(S)

コマンド処理が終了しました。結果を表示します。

## 2.2 KMES00103-I~KMES00197-I

---

KMES00103-I~KMES00197-I のメッセージを説明します。

### KMES00103-I

```
[XmlCoopertative] XmlCoopertative start.
```

(S)

コマンド処理を実行しました。

### KMES00104-I

```
[XmlCoopertative] exitcode=%1  
%1=終了コード (0,10,20)
```

(S)

コマンド処理が終了しました。結果を表示します。

### KMES00107-I

```
[RSSCrawler] RSSCrawler start.
```

(S)

コマンド処理を実行しました。

### KMES00108-I

```
[RSSCrawler] exitcode=%1  
%1=終了コード (0,10,20)
```

(S)

コマンド処理が終了しました。結果を表示します。

### KMES00129-I

```
[IWSCrawler] IWSCrawler start
```

(S)

コマンド処理を実行しました。

## KMES00130-I

[IWSCrawler] exitcode=%1

%1=終了コード (0,10,20)

(S)

コマンド処理が終了しました。結果を表示します。

## KMES00149-I

RSSID:%1 のクローリングを行います。

%1=RSS ID

(S)

指定された RSS のクローリングを行います。

## KMES00150-I

クローラー ID:%1 のクローリングを行います。

%1=クローラー ID

(S)

指定されたクローラーのクローリングを行います。

## KMES00151-I

コマンド停止要求を受け付けました。クローリングを中断します。

(S)

コマンド停止要求を受け付けました。クローリングを中断します。

## KMES00152-I

指定されたクローリング期間を超過したため、クローリングを中断します。

(S)

指定されたクローリング期間を超過したため、クローリングを中断します。

## KMES00156-I

クローリングの開始要求をしました。

(S)

クローリングを開始しました。

## KMES00157-I

クローリングの停止要求をしました。

(S)

クローリングの停止要求を行いました。

## KMES00158-I

クローラー定義を更新しました。

(S)

クローラー定義を更新しました。

## KMES00159-I

クローラー定義を削除しました。

(S)

クローラー定義を削除しました。

## KMES00160-I

クローラーをリセットしました。

(S)

クローラーをリセットしました。

## KMES00173-I

%1 %2 %3(sessionid=%4)  
%1=ユーザーログイン ID  
%2=HTTP メソッドの名前  
%3=リクエスト先 URL  
%4=セッション ID

(S)

画面遷移を行いました。

## KMES00174-I

エントリーを削除しました。

(S)

エントリーが削除されました。

## KMES00183-I

選択されたクローラー詳細情報を削除します。よろしいですか？

(S)

クローラーを削除しようとしてしました。

## KMES00184-I

選択されたクローラーをリセットします。よろしいですか？

(S)

クローラーをリセットしようとしてしました。

## KMES00185-I

この Notes 認証定義を削除します。よろしいですか？

(S)

Notes 認証定義を削除しようとしてしました。

## KMES00186-I

この SiteMinder 定義を削除します。よろしいですか？

(S)

SiteMinder 定義を削除しようとしてしました。

## KMES00189-I

このユーザー認証定義を削除します。よろしいですか？

(S)

ユーザー認証定義を削除しようとしてしました。

## KMES00191-I

このプロキシ定義を削除します。よろしいですか？

(S)

プロキシ定義を削除しようとしてしました。

## KMES00193-I

Active Directory ユーザーグループ関連情報の出力を開始します。

(S)

バッチコマンドを開始しました。

## KMES00194-I

Active Directory ユーザーグループ関連情報の出力を終了します。exitcode=%1

(S)

バッチコマンドを終了しました。結果を表示します。

## KMES00195-I

Usage: lwsADUserGroupInfoCSV [-t ADID] -a domainName [-s]

```
[-p portNo] [-h hostName] -u user [{-w pass|-x encodedPass}]  
{-o OfilePath|-v VfilePath|-o OfilePath -v VfilePath}  
[-f] [-m mode]
```

(S)

引数の設定値が不正です。

(O)

引数の指定を見直してください。

## KMES00196-I

Domino Directory ユーザーグループ関連情報の出力を開始します。

(S)

バッチコマンドを開始しました。

## KMES00197-I

Domino Directory ユーザーグループ関連情報の出力を終了します。 exitcode=%1

(S)

バッチコマンドを終了しました。結果を表示します。

## 2.3 KMES00201-I~KMES00299-I

---

KMES00201-I~KMES00299-I のメッセージを説明します。

### KMES00201-I

外部ユーザー情報の登録を開始します。

(S)

バッチコマンドを開始しました。

### KMES00202-I

外部ユーザー情報の登録を終了します。exitcode=%1

(S)

バッチコマンドを終了しました。結果を表示します。

### KMES00203-I

Usage: lwsUserGroupInfoImport -i filePath

(S)

引数の設定値が不正です。

(O)

引数の指定を見直してください。

### KMES00204-I

クローリングを開始します。

(S)

バッチコマンドを開始しました。

### KMES00205-I

クローリングを終了します。exitcode=%1



(S)

バッチコマンドを終了しました。結果を表示します。

## KMES00206-I

```
Usage: IWSCrawler.bat -c crawlId  
[-m {new | diff | next | nextnew | nextdiff}]  
[-f MaxDocNum] [-t time] [-d {yes|no}] [-n MaxCrawlCount]
```

(S)

引数の設定値が不正です。

(O)

引数の指定を見直してください。

## KMES00207-I

RSS のクローリングを開始します。

(S)

バッチコマンドを開始しました。

## KMES00208-I

RSS のクローリングを終了します。exitcode=%1

(S)

バッチコマンドを終了しました。結果を表示します。

## KMES00209-I

```
Usage:  
RssCrawl.bat {-s siteId | -c crawlId [-t time] }
```

(S)

引数の設定値が不正です。

(O)

引数の指定を見直してください。

## KMES00223-I

全文検索システムの再連携を開始します。

(S)

バッチコマンドを開始しました。

## KMES00224-I

全文検索システムの再連携を終了します。exitcode=%1

(S)

バッチコマンドを終了しました。結果を表示します。

## KMES00225-I

全文検索システムの連携を開始します。

(S)

バッチコマンドを開始しました。

## KMES00226-I

全文検索システムの連携を終了します。exitcode=%1

(S)

バッチコマンドを終了しました。結果を表示します。

## KMES00227-I

Usage: XmlExtCooperation.bat -i IWS\_DOC [-n Count] [-m {all | diff}]

(S)

引数の設定値が不正です。

(O)

引数の指定を見直してください。

## KMES00236-I

WWW クローラーのフォーム認証定義の登録を実行します。

(S)

バッチコマンドを開始しました。

## KMES00237-I

WWW クローラーのフォーム認証定義の登録を終了します。exitcode:%1  
%1=終了コード (0,10,20)

(S)

コマンド処理が終了しました。結果を表示します。

## KMES00238-I

Usage:lwsWWWFormAuth -i filePath

(S)

引数の指定が不正です。

(O)

引数の指定を見直してください。

## KMES00239-I

[lwsWWWFormAuth] lwsWWWFormAuth start.

(S)

コマンド処理を実行しました。

## KMES00240-I

[lwsWWWFormAuth] exitcode=%1  
%1=終了コード (0,10,20)

(S)

コマンド処理が終了しました。結果を表示します。

## KMES00241-I

全文検索データ初期登録用データの出力を開始します。

(S)

バッチコマンドを開始しました。

## KMES00242-I

全文検索データ初期登録用データの出力を終了します。exitcode=%1  
%1=終了コード (0,10,20)

(S)

バッチコマンドを終了しました。結果を表示します。

## KMES00243-I

Usage: lwsMakeXmlData -n DivideNum -o OutputDirectory [-e {little|big}]

(S)

引数の設定値が不正です。

(O)

引数の指定を見直してください。

## KMES00244-I

[lwsMakeXMLData] lwsMakeXMLData start.

(S)

コマンド処理を実行しました。

## KMES00245-I

[lwsMakeXMLData] exitcode=%1  
%1=終了コード (0,10,20)

(S)

コマンド処理が終了しました。結果を表示します。

## KMES00246-I

サーバー設定の更新が完了しました。

(S)

サーバー設定の更新が完了しました。

## KMES00247-I

ユーザー情報の登録を開始します。

(S)

バッチコマンドを開始しました。

## KMES00248-I

ユーザー情報の登録を終了します。 exitcode=%1  
%1=終了コード (0,10,20)

(S)

バッチコマンドを終了しました。結果を表示します。

## KMES00249-I

Usage: lwsAccountImport -i filePath

(S)

引数の設定値が不正です。

(O)

引数の指定を見直してください。

## KMES00251-I

Usage: AddFeed.bat csvfilename

(S)

サーバー設定の更新が完了しました。

## KMES00252-I

Usage: AnalyzeSrchLog.bat -f definitionfile -o outputfile

(S)

引数の指定が不正です。

(O)

引数の指定を見直してください。

## KMES00253-I

Usage: ExportRelKeyword.bat filename

(S)

引数の指定が不正です。

(O)

引数の指定を見直してください。

## KMES00254-I

Usage: ImportEntrydata.bat csvfilename

(S)

引数の指定が不正です。

(O)

引数の指定を見直してください。

## KMES00255-I

Usage: ImportKeywordLink.bat csvfilename

(S)

引数の指定が不正です。

(O)

引数の指定を見直してください。

## KMES00256-I

Usage: ImportRelKeyword.bat csvfilename

(S)

引数の指定が不正です。

(O)

引数の指定を見直してください。

## KMES00257-I

Usage: JoinTheme.bat csvfilename

(S)

引数の指定が不正です。

(O)

引数の指定を見直してください。

## KMES00258-I

Usage: ThemeMake.bat csvfilename

(S)

引数の指定が不正です。

(O)

引数の指定を見直してください。

## KMES00259-I

Usage: ExportKeywordLink.bat filename

(S)

引数の指定が不正です。

(O)

引数の指定を見直してください。

## KMES00260-I

Usage: ExportEntrydata.bat filename [-f]

(S)

引数の指定が不正です。

(O)

引数の指定を見直してください。

## KMES00261-I

[ImportCrawlInfo] ImportCrawlInfo start.

(S)

コマンドを開始しました。

## KMES00262-I

[DeleteCrawlInfo] DeleteCrawlInfo start.

(S)

コマンドを開始しました。

## KMES00263-I

[DeleteCrawlInfo] exitcode=%1  
%1=終了コード (0,10,20)

(S)

バッチコマンドを終了しました。

## KMES00264-I

[ImportCrawlInfo] exitcode=%1  
%1=終了コード (0,10,20)

(S)

バッチコマンドを終了しました。



## KMES00265-I

クローラー定義一括登録コマンドを開始します。

(S)

バッチコマンドを開始しました。

## KMES00266-I

クローラー定義一括登録コマンドを終了します。exitcode=%1  
%1=終了コード (0,10,20)

(S)

バッチコマンドを終了しました。結果を表示します。

## KMES00267-I

Usage: ImportCrawlInfo.bat -i xmlfilepath

(S)

引数の指定が不正です。

(O)

引数の指定を見直してください。

## KMES00271-I

[lwsAccountImport] lwsAccountImport start.

(S)

コマンド処理を実行しました。

## KMES00272-I

[lwsAccountImport] exitcode=%1  
%1=終了コード (0,10,20)

(S)

コマンド処理が終了しました。結果を表示します。

## KMES00295-I

```
[lwsMakeSuggestKeyword] lwsMakeSuggestKeyword start.
```

(S)

コマンドを開始しました。

## KMES00296-I

```
[lwsMakeSuggestKeyword] exitcode=%1  
%1=終了コード (0,10,11,20)
```

(S)

コマンドを終了しました。

## KMES00297-I

```
Usage: lwsMakeSuggestKeyword.bat -o outputPath [-h hitCount] [-f] [-c {SJIS|EUC-JP|  
UTF-8}] [-m {diff|new}]
```

(S)

引数の指定が不正です。

(O)

引数の指定を見直してください。

## KMES00298-I

```
キーワード候補ファイルの作成を開始します。
```

(S)

バッチコマンドを開始しました。

## KMES00299-I

```
キーワード候補ファイルの作成を終了します。 exitcode=%1  
%1=終了コード (0,10,11,20)
```

(S)

バッチコマンドを終了しました。結果を表示します。

## 2.4 KMES00300-I~KMES00361-I

---

KMES00300-I~KMES00361-I のメッセージを説明します。

### KMES00300-I

```
[lwsReportCrawlData] lwsReportCrawlData start.
```

(S)

コマンドを開始しました。

### KMES00301-I

```
[lwsReportCrawlData] exitcode=%1  
%1=終了コード
```

(S)

コマンドを終了しました。

### KMES00302-I

```
クローल統計情報取得コマンドを開始します。
```

(S)

バッチコマンドを開始しました。

### KMES00303-I

```
クローल統計情報取得コマンドを終了します。 exitcode=%1  
%1=終了コード (0,20)
```

(S)

バッチコマンドを終了しました。結果を表示します。

### KMES00304-I

```
[lwsReportRegistData] lwsReportRegistData start.
```

(S)

コマンドを開始しました。

## KMES00305-I

```
[lwsReportRegistData] exitcode=%1  
%1=終了コード
```

(S)

コマンドを終了しました。

## KMES00306-I

```
登録データ統計情報取得を開始します。
```

(S)

バッチコマンドを開始しました。

## KMES00307-I

```
登録データ統計情報取得コマンドを終了します。exitcode=%1  
%1=終了コード (0,20)
```

(S)

バッチコマンドを終了しました。結果を表示します。

## KMES00308-I

```
[lwsReportIndexData] lwsReportIndexData start.
```

(S)

コマンドを開始しました。

## KMES00309-I

```
[lwsReportIndexData] exitcode=%1  
%1=終了コード
```

(S)

コマンドを終了しました。

## KMES00310-I

検索インデクス統計情報取得コマンドを開始します。

(S)

バッチコマンドを開始しました。

## KMES00311-I

検索インデクス情報取得コマンドを終了します。exitcode=%1  
%1=終了コード (0,10,20)

(S)

バッチコマンドを終了しました。結果を表示します。

## KMES00312-I

Usage: lwsReportIndexData.bat -i idxisResultFilePath [-n id]

(S)

引数の指定が不正です。

(O)

引数の指定を見直してください。

## KMES00313-I

[lwsReportSearchData] lwsReportSearchData start.

(S)

コマンドを開始しました。

## KMES00314-I

[lwsReportSearchData] exitcode=%1

(S)

コマンドを終了しました。

## KMES00315-I

検索統計コマンドを開始します。

(S)

バッチコマンドを開始しました。

## KMES00316-I

検索統計コマンドを終了します。exitcode=%1

%1=終了コード (0,20)

(S)

バッチコマンドを終了しました。結果を表示します。

## KMES00317-I

[lwsMakeRanking] lwsMakeRanking start.

(S)

コマンドを開始しました。

## KMES00318-I

[lwsMakeRanking] exitcode=%1

%1=

(S)

コマンドを終了しました。

## KMES00319-I

ランキング集計コマンドを開始します。

(S)

バッチコマンドを開始しました。

## KMES00320-I

ランキング集計コマンドを終了します。exitcode=%1  
%1=終了コード (0,10,20)

(S)

バッチコマンドを終了しました。結果を表示します。

## KMES00321-I

Usage: lwsMakeRanking.bat {-m {diff | new} | -u {1|2|3} {-t title {[-s start] [-e end] | -r day | -d} }

(S)

引数の指定が不正です。

(O)

引数の指定を見直してください。

## KMES00322-I

[lwsDeleteReport] lwsDeleteReport start.

(S)

コマンドを開始しました。

## KMES00323-I

[lwsDeleteReport] exitcode=%1  
%1=終了コード (0,10,20)

(S)

コマンドを終了しました。



## KMES00324-I

統計情報削除コマンドを開始します。

(S)

バッチコマンドを開始しました。

## KMES00325-I

統計情報削除コマンドを終了します。exitcode=%1  
%1=

(S)

バッチコマンドを終了しました。結果を表示します。

## KMES00326-I

Usage: lwsDeleteReport.bat -t {rank!;crawl!;regist!;index [-n id];search} [-y year [-m month [-d day]]]

(S)

引数の指定が不正です。

(O)

引数の指定を見直してください。

## KMES00327-I

[lwsDeleteGmaxFileShare] lwsDeleteGmaxFileShare start.

(S)

コマンドを開始しました。

## KMES00328-I

[lwsDeleteGmaxFileShare] exitcode=%1  
%1=終了コード (0,10,20)

(S)

コマンドを終了しました。

## KMES00329-I

Groupmax Collaboration ファイル共有クローラー削除コマンドを開始します。

(S)

バッチコマンドを開始しました。

## KMES00330-I

Groupmax Collaboration ファイル共有クローラー削除コマンドを終了します。exitcode=%1  
%1=終了コード (0,10,20)

(S)

バッチコマンドを終了しました。結果を表示します。

## KMES00331-I

Usage: lwsDeleteGmaxFileShare.bat -i gmaxFileShareDeleteLogPath [-t time] [-s start] [-e end]

(S)

引数の指定が不正です。

(O)

引数の指定を見直してください。

## KMES00332-I

[IwsAssocExtAuthInfo] IwsAssocExtAuthInfo start.

(S)

コマンドを開始しました。

## KMES00333-I

```
[IwsAssocExtAuthInfo] exitcode=%1  
%1=終了コード (0,10,20)
```

(S)

コマンドを終了しました。結果を表示します。

## KMES00334-I

```
外部ユーザー情報一括関連付けコマンドを開始します。
```

(S)

バッチコマンドを開始しました。

## KMES00335-I

```
外部ユーザー情報一括関連付けコマンドを終了します。 exitcode=%1  
%1=終了コード (0,10,20)
```

(S)

バッチコマンドを終了しました。結果を表示します。

## KMES00336-I

```
Usage: IwsAssocExtAuthInfo.bat -a accountFilePath -e extAuthFilePath -o outputFilePath -t  
{ad;dd} [-f]
```

(S)

引数の設定値が不正です。

(O)

引数の指定を見直してください。

## KMES00337-I

```
[IwsWordInfoOutput] IwsWordInfoOutput start.
```

(S)

コマンドを開始しました。

## KMES00338-I

```
[lwsWordInfoOutput] exitcode=%1
```

```
%1=終了コード (0,10,20)
```

(S)

コマンドを終了しました。

## KMES00339-I

```
単語情報出力コマンドを開始します。
```

(S)

バッチコマンドを開始しました。

## KMES00340-I

```
単語情報出力コマンドを終了します。 exitcode=%1
```

```
%1=終了コード (0,10,11,20)
```

(S)

バッチコマンドを終了しました。結果を表示します。

## KMES00341-I

```
Usage: lwsWordInfoOutput.bat -o outputPath
```

```
{ [-d rangeTime] ; [-s startTime] [-e endTime] }
```

```
[-t outputCount] [-u useCount]
```

```
[-f]
```

(S)

引数の設定値が不正です。

(O)

引数の指定を見直してください。

## KMES00357-I

選択された仮想フォルダーを削除します。よろしいですか？

(S)

仮想フォルダーを削除しようとしてしました。

## KMES00358-I

選択された検索条件を削除します。よろしいですか？

(S)

保存した検索条件を削除しようとしてしました。

## KMES00359-I

検索条件がありません。

(S)

保存していた条件で検索した場合に、検索できる条件がありませんでした。または、選択した仮想フォルダーに検索条件がありませんでした。

(O)

別の条件で検索してください。

## KMES00360-I

保存する検索条件のタイトルを 30 文字以内で入力してください。

(S)

入力された保存する検索条件のタイトルが上限値（30 文字）を越えています。

(O)

保存する検索条件のタイトルを 30 文字以内にし、再実行してください。

## KMES00361-I

保存している条件はありません。

(S)

保存されている条件はありません。

# 3

## KMES01000-W~KMES02088-E

Enterprise Search で出力されるメッセージのうち KMES01000-W~KMES02088-E について説明します。

## 3.1 KMES01000-W~KMES01026-W

KMES01000-W~KMES01026-W のメッセージを説明します。

### KMES01000-W

クローリングに失敗したため、この RSS をスキップします。RSS ID:%1 (%2)  
%1=RSS ID  
%2=詳細メッセージ

(S)

この RSS のクローリングに失敗したため、クローリングをスキップしました。

(O)

クローリング失敗の要因を取り除いてください。次回クローリング時に再度クローリングを行います。

### KMES01001-W

%1 出力時にエラーが発生した為、%1 出力を停止します。(エラー詳細:%2)  
%1="標準"または"標準エラー"  
%2=詳細メッセージ

(S)

標準（エラー）出力時に実行時エラーとなりました。

(O)

標準出力を停止すると処理は継続するため、コマンド実行中は対処は必要ありません。バッチコマンドの終了後にエラー詳細の内容を確認して対処してください。対処不可能な場合で、標準出力が必要なときは保守員に連絡してください。

### KMES01002-W

検索中にエラーが発生した検索インデクスがあります。

(S)

検索中にエラーが発生した検索インデクスがあります。

(O)

管理者に連絡してください。

管理者はログファイルに記載されているエラー情報を参照して対処してください。



## KMES01003-W

```
exe end error . code=%1  
%1=DocumentFilter コマンドのリターンコード
```

(S)

環境不正または内部矛盾が発生したため、テキストの抽出に失敗しました。

(O)

再インストールしてください。

再インストールしても発生する場合は、保守員に連絡してください。

## KMES01004-W

```
%1 fatal error end  
%1="docfdmc_txt.exe"または"docfdocf.exe"
```

(S)

環境不正または内部矛盾が発生したため、テキストの抽出に失敗しました。

(O)

再インストールしてください。

再インストールしても発生する場合は、保守員に連絡してください。

## KMES01005-W

```
%1 sysout text:%2  
%1="docfdmc_txt.exe"または"docfdocf.exe"  
%2="Windows-31J"
```

(S)

テキスト抽出失敗時のメッセージが出力されました。

(O)

直前または直後の KMES01003-W か KMES01004-W の対処を行ってください。

## KMES01006-W

```
指定したフォルダーは移動しています。 フォルダー名:%1  
%1=フォルダー名
```

(S)

クローリング中にフォルダーが移動したため、このフォルダーをクローリングすることができませんでした。

(O)

クローリング対象範囲内でのフォルダー移動の場合、次回クローリング時にこのフォルダーをクローリングします。

## KMES01007-W

メモリが不足しているため文書情報を取得できません。文書名称:%1 (%2)

%1=文書名

%2=詳細メッセージ

(S)

文書クローリング中にメモリ不足が発生しました。

(O)

他のプログラムを終了させてメモリを確保してください。

## KMES01009-W

クローリング実施中です。

(S)

クローリング実施中です。

(O)

実行中のクローリングが終了してから、再度実行してください。

## KMES01010-W

使用可能なメモリ量を超えたため、検索結果が取得できなかった検索インデックスがあります。必要に応じて検索条件を変更してください。

(S)

使用可能なメモリ量を超えたため、検索結果が取得できなかった検索インデックスがあります。

(O)

必要に応じて検索条件を変更してください。

## KMES01012-W

RSS にアクセスできませんでした。( %1)

%1=詳細メッセージ

(S)

RSS にアクセスできませんでした。

(O)

詳細メッセージを参考に URL が正しいか、接続先が接続可能か確認してください。

## KMES01013-W

正規表現の構文が不正なためフィルターチェックをスキップします。 フィルター式:%1 (%2)

%1=フィルター式

%2=詳細メッセージ

(S)

フィルターに不正な正規表現構文が含まれています。

(O)

フィルター式を見直し、再実行してください。

## KMES01014-W

全文検索連携データの生成に失敗したため、この文書をスキップします。文書 ID:%1 エントリー ID:  
%2

%1=文書 ID(TSID)

%2=エントリー ID

(S)

全文検索連携データの生成に失敗しました。

(O)

保守員に連絡してください。

## KMES01015-W

無限ループを検知したので、所属グループの取得をスキップします。DN:%1

%1=スキップするユーザーの DN

(S)

無限ループを検知しました。

(O)

保守員に連絡してください。

## KMES01016-W

URL が不正な為、スキップします。( %1)

%1=詳細メッセージ

(S)

RSS 中にある URL が不正な形式の URL だったため、クローリングをスキップします。

(O)

クローリングする RSS を確認してください。

## KMES01017-W

不正な型の primaryGroupID を取得しました。( %1)

%1=詳細メッセージ

(S)

Active Directory から不正な型の primaryGroupID を取得しました。

(O)

保守員に連絡してください。

## KMES01019-W

全文検索連携データの生成に失敗したため、この文書をスキップします。文書 ID:%1 エントリー ID:  
%2

%1=文書 ID(TSID)

%2=エントリー ID

(S)

全文検索連携データの生成に失敗しました。

(O)

保守員に連絡してください。

## KMES01020-W

Groupmax Collaboration の Web サービスアクセス中にエラーが発生しました。(詳細要因:{%1}):  
%1=詳細メッセージ

(S)

次のどれかが原因です。

- サーバーで指定した URL に誤りがある。
- security-config.xml,policy-config.xml の記述に誤りがある。
- Web サービス側でエラーが発生している。

(O)

詳細要因のメッセージ，およびこのメッセージ以降に出力されているメッセージを元に，要因を取り除いてください。

## KMES01021-W

Groupmax Collaboration からのアクセス権情報取得に失敗しました。(詳細要因:{%1})  
%1=詳細メッセージ

(S)

Groupmax の Web サービスがエラーで終了しました。

(O)

詳細要因のメッセージを元に原因を取り除いてください。

## KMES01022-W

Groupmax 検索設定に指定した URL に誤りがある為， Groupmax Collaboration の Web サービスに接続出来ません。

(S)

Groupmax 検索設定に指定した URL に誤りがあるため， Groupmax の Web サービスに接続できません。

(O)

サーバー設定に指定した URL を見直してください。

## KMES01023-W

Groupmax Collaboration の Web サービスに必要なクラスのロードに失敗しました。(詳細要因: {%1})

%1=詳細メッセージ

(S)

Groupmax の Web サービスに必要なクラスのロードに失敗しました。

(O)

詳細要因を参考に必要な Jar ファイルをクラスパスに追加してください。

## KMES01024-W

終了日付に開始日付より前の日付が指定されている為、日付の指定を無視しました。

(S)

日付の絞り込み指定の終了日付が、開始日付よりも前の日となっています。

(O)

日付指定を無視して検索します。日付による絞り込み検索を行う場合は、指定した日付を見直してください。

## KMES01026-W

出力ファイルサイズが 10M バイトを超過しました。以降の単語情報をスキップします。

(S)

単語情報出力ファイルのサイズが 10M バイトを超過しました。

(O)

情報抽出範囲を狭めて、10M バイトを超過しないように情報抽出範囲を見直してください。

## 3.2 KMES02000-E～KMES02088-E

---

KMES02000-E～KMES02088-E のメッセージを説明します。

### KMES02000-E

ログイン ID は半角英数字、- (ハイフン)、\_ (アンダースコア) のみ利用できます。また、256 文字以内にしてください。

(S)

入力されたログイン ID に利用できない文字が含まれているか、文字数が上限値 (64 文字) を超えています。

(O)

ログイン ID に利用不可能な文字が含まれている場合は該当する文字を取り除き、ログイン ID の文字数を 64 文字以内にして、再実行してください。

### KMES02001-E

パスワードが一致していません。

(S)

入力されたパスワードが一致していません。

(O)

パスワードを一致させ、再実行してください。

### KMES02002-E

パスワードは半角英数字および記号 [!"#\$%&'()\*+,-./:;<=>@[¥]^\_`{|}~] のみ利用できます。

(S)

入力されたパスワードに利用できない文字が含まれています。

(O)

パスワードから利用できない文字を除去し、再実行してください。

## KMES02003-E

ログイン ID は半角英数字, - (ハイフン), \_ (アンダースコア) のみ利用できます。また, 256 文字以内にしてください。

(S)

入力されたログイン ID に利用できない文字が含まれているか, 文字数が上限値 (256 文字) を超えています。

(O)

ログイン ID に利用不可能な文字が含まれている場合は該当する文字を取り除き, 文字数を 256 文字以内にして, 再実行してください。

## KMES02004-E

パスワードは 1 文字以上 16 文字以内にしてください。

(S)

入力されたパスワードの文字数が 1 文字以上 16 文字以内の範囲に収まっていません。

(O)

パスワードの文字数を 1 文字以上 16 文字以内にし, 再実行してください。

## KMES02005-E

名前が長すぎます。64 文字以内にしてください。

(S)

入力された名前の文字数が上限値 (64 文字) を超えています。

(O)

名前の文字数を 64 文字以内にし, 再実行してください。

## KMES02006-E

Email が長すぎます。255 文字以内にしてください。

(S)

入力された Email の文字数が上限値 (255 文字) を超えています。

(O)

Email の文字数を 255 文字以内にし, 再実行してください。



## KMES02007-E

部署が長すぎます。64 文字以内にしてください。

(S)

入力された部署の文字数が 64 文字以内の範囲に収まっていません。

(O)

部署の文字数を 64 文字以内にし、再実行してください。

## KMES02008-E

イメージ URL が長すぎます。2048 文字以内にしてください。

(S)

入力されたイメージ URL の文字数が上限値 (2,048 文字) を超えています。

(O)

イメージ URL の文字数を 2,048 文字以内にし、再実行してください。

## KMES02009-E

パスワードが一致していません。

(S)

入力されたパスワードが一致していません。

(O)

パスワードを一致させ、再実行してください。

## KMES02010-E

パスワードは半角英数字および記号 [!"#\$%&'()\*+,-./:;<=>@[¥]^\_`{|}~] のみ利用できます。

(S)

入力されたパスワードに利用できない文字が含まれています。

(O)

パスワードから利用できない文字を除去し、再実行してください。

## KMES02011-E

正しい Email を入力してください。

(S)

入力された Email が正しくありません。

(O)

正しい Email を入力し、再実行してください。

## KMES02012-E

正しいイメージ URL を入力してください。

(S)

入力されたイメージ URL が正しくありません。

(O)

正しいイメージ URL を入力し、再実行してください。

## KMES02013-E

ファイルを指定してください。

(S)

ファイルが指定されていません。

(O)

ファイルを指定し、再実行してください。

## KMES02014-E

名前を入力してください。

(S)

名前が入力されていません。

(O)

名前を入力し、再実行してください。

## KMES02015-E

登録制限:ユーザーの登録数がシステムの上限に達しています。

(S)

登録ユーザーの数が上限値に達しました。

(O)

登録ユーザーの数が上限値に達しないように調節したあと、再実行してください。

## KMES02017-E

パスワードは 1 文字以上 16 文字以内になしてください。

(S)

入力されたパスワードの文字数が 1 文字以上 16 文字以内の範囲に収まっていません。

(O)

パスワードの文字数を 1 文字以上 16 文字以内にし、再実行してください。

## KMES02018-E

パスワードは半角英数字および記号 [!"#\$%&'()\*+,-./:;<=>@[¥]^\_`{|}~] のみ利用できます。

(S)

入力されたパスワードに利用できない文字が含まれています。

(O)

パスワードから利用できない文字を除去し、再実行してください。

## KMES02019-E

パスワードが一致していません。

(S)

入力されたパスワードが一致していません。

(O)

パスワードを一致させ、再実行してください。

## KMES02020-E

名前が長すぎます。64 文字以内にしてください。

(S)

入力された名前の文字数が上限値（64 文字）を超えています。

(O)

名前の文字数を 64 文字以内にし、再実行してください。

## KMES02021-E

Email が長すぎます。255 文字以内にしてください。

(S)

入力された Email の文字数が上限値（255 文字）を超えています。

(O)

Email の文字数を 255 文字以内にし、再実行してください。

## KMES02022-E

部署が長すぎます。64 文字以内にしてください。

(S)

入力された部署の文字数が 64 文字以内の範囲に収まっていません。

(O)

部署の文字数を 64 文字以内にし、再実行してください。

## KMES02023-E

イメージ URL が長すぎます。2048 文字以内にしてください。

(S)

入力されたイメージ URL の文字数が上限値（2,048 文字）を超えています。

(O)

イメージ URL の文字数を 2,048 文字以内にし、再実行してください。

## KMES02024-E

正しい Email を入力してください。

(S)

入力された Email が正しくありません。

(O)

正しい Email を入力し、再実行してください。

## KMES02025-E

正しいイメージ URL を入力してください。

(S)

入力されたイメージ URL が正しくありません。

(O)

正しいイメージ URL を入力し、再実行してください。

## KMES02026-E

名前を入力してください。

(S)

名前が入力されていません。

(O)

名前を入力し、再実行してください。

## KMES02027-E

条件に該当するユーザーが見つかりませんでした。

(S)

検索条件に該当するユーザーが存在しませんでした。

## KMES02032-E

条件に該当する RSS が見つかりませんでした。

(S)

検索条件に該当する RSS が見つかりませんでした。

## KMES02033-E

RSS ID は数値で入力してください。

(S)

RSS ID が数値で入力されていません。

(O)

RSS ID を数値で入力し、再実行してください。

## KMES02034-E

フィード URL を入力してください。

(S)

フィード URL が入力されていません。

(O)

フィード URL を入力し、再実行してください。

## KMES02035-E

正しいフィード URL を入力してください。

(S)

入力されたフィード URL が正しくありません。

(O)

正しいフィード URL を入力し、再実行してください。

## KMES02036-E

このフィード URL は既に登録されています。

(S)

すでに登録しているフィードを登録しようとしてしました。

## KMES02037-E

処理を選択してください。

(S)

処理が選択されていません。

(O)

処理を選択し、再実行してください。

## KMES02038-E

上限設定の数値が不正です。

(S)

上限設定の数値が不正です。

(O)

上限設定を数値で入力し、再実行してください。

## KMES02039-E

条件に該当するエントリー ID は存在しません。

(S)

検索条件として存在しないエントリー ID が指定されました。

(O)

存在するエントリー ID を指定し、再実行してください。

## KMES02040-E

エントリー ID は数値で入力してください。

(S)

エントリー ID が数値で入力されていません。

(O)

エントリー ID を数値で入力し、再実行してください。

## KMES02041-E

エントリーを選択してください。

(S)

操作の対象となるエントリーが選択されていません。

(O)

エントリーを選択してください。

## KMES02042-E

タイトルは必須です。

(S)

タイトルが入力されていません。

(O)

タイトルを入力し、再実行してください。

## KMES02043-E

このタイトルは既に存在しています。

(S)

すでに存在しているタイトルを登録しようとしてしました。

(O)

タイトルを変更し、再実行してください。

## KMES02044-E

タイトルは必須です。

(S)

タイトルが入力されていません。

(O)

タイトルを入力し、再実行してください。



## KMES02045-E

ユーザー情報は必須です。

(S)

ユーザー情報が入力されていません。

(O)

ユーザー情報を入力し、再実行してください。

## KMES02046-E

パスワードは半角英数字で入力してください。

(S)

入力されたパスワードに利用できない文字が含まれています。

(O)

パスワードから利用できない文字を除去し、再実行してください。

## KMES02047-E

パスワードが一致しません。

(S)

入力されたパスワードが一致していません。

(O)

パスワードを一致させ、再実行してください。

## KMES02048-E

このタイトルは既に存在しています。

(S)

すでに存在しているタイトルを登録しようとしてしました。

(O)

タイトルを変更し、再実行してください。

## KMES02049-E

このユーザー認証定義は、使用されているため削除できません。

(S)

使用されているユーザー認証定義を削除しようとした。

(O)

削除する場合は、このユーザー認証定義を使用しているクローラーの設定を、別のユーザー認証定義を使用する設定に変更してください。

## KMES02050-E

タイトルは必須です。

(S)

タイトルが入力されていません。

(O)

タイトルを入力し、再実行してください。

## KMES02051-E

このタイトルは既に存在しています。

(S)

すでに存在しているタイトルを登録しようとした。

(O)

タイトルを変更し、再実行してください。

## KMES02052-E

タイトルは必須です。

(S)

タイトルが入力されていません。

(O)

タイトルを入力し、再実行してください。

## KMES02053-E

プロキシサーバーのアドレスは必須です。

- (S) プロキシサーバーのアドレスが入力されていません。
- (O) プロキシサーバーのアドレスを入力し、再実行してください。

## KMES02054-E

プロキシサーバーのアドレスは、半角英数字で入力してください。

- (S) 入力されたプロキシサーバーのアドレスに利用できない文字が含まれています。
- (O) プロキシサーバーのアドレスから利用できない文字を除去し、再実行してください。

## KMES02055-E

プロキシサーバーのポート番号は、1-65535 の数値で入力してください。

- (S) 入力されたプロキシサーバーのポート番号に指定範囲外の値が入力されています。
- (O) プロキシサーバーのポート番号に1~65,535 の数値を入力し、再実行してください。

## KMES02056-E

プロキシサーバーのポート番号は必須です。

- (S) プロキシサーバーのポート番号が入力されていません。
- (O) プロキシサーバーのポート番号を入力し、再実行してください。

## KMES02057-E

このタイトルは既に存在しています。

(S)

すでに存在しているタイトルを登録しようとしてしました。

(O)

タイトルを変更し、再実行してください。

## KMES02058-E

このプロキシ認証定義は、使用されているため削除できません。

(S)

使用されているプロキシ認証定義を削除しようとしてしました。

(O)

削除する場合は、このプロキシ認証定義を使用しているクローラーの設定を、別のプロキシ認証定義を使用する設定に変更してください。

## KMES02059-E

タイトルは必須です。

(S)

タイトルが入力されていません。

(O)

タイトルを入力し、再実行してください。

## KMES02060-E

このタイトルは既に存在しています。

(S)

すでに存在しているタイトルを登録しようとしてしました。

(O)

タイトルを変更し、再実行してください。

## KMES02061-E

タイトルは必須です。

(S)

タイトルが入力されていません。

(O)

タイトルを入力し、再実行してください。

## KMES02062-E

ユーザー情報ファイルのフルパスは必須です。

(S)

ユーザー情報ファイルのフルパスが入力されていません。

(O)

ユーザー情報ファイルのフルパスを入力し、再実行してください。

## KMES02063-E

パスワードは半角英数字で入力してください。

(S)

入力されたパスワードに利用できない文字が含まれています。

(O)

パスワードから利用できない文字を除去し、再実行してください。

## KMES02064-E

パスワードが一致しません。

(S)

入力されたパスワードが一致していません。

(O)

パスワードを一致させ、再実行してください。

## KMES02065-E

このタイトルは既に存在しています。

(S)

すでに存在しているタイトルを登録しようとしてしました。

(O)

タイトルを変更し、再実行してください。

## KMES02066-E

この Notes 認証定義は、使用されているため削除できません。

(S)

使用されている Notes 認証定義を削除しようとしてしました。

(O)

削除する場合は、この Notes 認証定義を使用しているクローラーの設定を、別の Notes 認証定義を使用する設定に変更してください。

## KMES02067-E

タイトルは必須です。

(S)

タイトルが入力されていません。

(O)

タイトルを入力し、再実行してください。

## KMES02068-E

このタイトルは既に存在しています。

(S)

すでに存在しているタイトルを登録しようとしてしました。

(O)

タイトルを変更し、再実行してください。

## KMES02069-E

タイトルは必須です。

(S)

タイトルが入力されていません。

(O)

タイトルを入力し、再実行してください。

## KMES02070-E

SiteMinder の認証サイト URL は、半角英数字で入力してください。

(S)

認証サイト URL に利用できない文字が含まれています。

(O)

認証サイト URL から利用できない文字を除去し、再実行してください。

## KMES02071-E

ユーザーキーは半角英数字で入力してください。

(S)

入力されたユーザーキーに利用できない文字が含まれています。

(O)

ユーザーキーから利用できない文字を除去し、再実行してください。

## KMES02072-E

パスワードキーは半角英数字で入力してください。

(S)

入力されたパスワードキーに利用できない文字が含まれています。

(O)

パスワードキーから利用できない文字を除去し、再実行してください。

## KMES02073-E

対象キーは半角英数字で入力してください。

(S)

対象キーに利用できない文字が含まれています。

(O)

対象キーから利用できない文字を除去し、再実行してください。

## KMES02074-E

SiteMinder の認証サイト URL は必須です

(S)

SiteMinder の認証サイト URL が入力されていません。

(O)

SiteMinder の認証サイト URL を入力し、再実行してください。

## KMES02075-E

このタイトルは既に存在しています。

(S)

すでに存在しているタイトルを登録しようとしてしました。

(O)

タイトルを変更し、再実行してください。

## KMES02076-E

この SiteMinder 認証定義は、使用されているため削除できません。

(S)

使用されている SiteMinder 認証定義を削除しようとしてしました。

(O)

削除する場合は、この SiteMinder 認証定義を使用しているクローラーの設定を、別の SiteMinder 認証定義を使用する設定に変更してください。



## KMES02077-E

ログイン ID, またはパスワードが違います。

(S)

入力されたログイン ID, またはパスワードが正しくありません。

(O)

正しいログイン ID, およびパスワードを入力し, 再実行してください

## KMES02078-E

ログイン ID, またはパスワードが違います。

(S)

入力されたログイン ID, またはパスワードが正しくありません。

(O)

正しいログイン ID, およびパスワードを入力し, 再実行してください

## KMES02079-E

パスワードが一致してません。

(S)

入力されたパスワードが一致していません。

(O)

パスワードを一致させ, 再実行してください。

## KMES02080-E

パスワードは 1 文字以上 16 文字以内になしてください。

(S)

入力されたパスワードの文字数が 1 文字以上 16 文字以内の範囲に収まっていません。

(O)

パスワードの文字数を 1 文字以上 16 文字以内にし, 再実行してください。

## KMES02081-E

パスワードは半角英数字および記号 [!"#\$%&'()\*+,-./:;<=>@[¥]^\_`{|}~] のみ利用できます。

(S)

入力されたパスワードに利用できない文字が含まれています。

(O)

パスワードから利用できない文字を除去し、再実行してください。

## KMES02082-E

名前を入力してください。

(S)

名前が入力されていません。

(O)

名前を入力し、再実行してください。

## KMES02083-E

正しい Email を入力してください。

(S)

入力された Email が正しくありません。

(O)

正しい Email を入力し、再実行してください。

## KMES02084-E

正しいイメージ URL を入力してください。

(S)

入力されたイメージ URL が正しくありません。

(O)

正しいイメージ URL を入力し、再実行してください。

## KMES02085-E

Email が長すぎます。255 文字以内にしてください。

(S)

入力された Email の文字数が上限値（255 文字）を超えています。

(O)

Email の文字数を 255 文字以内にし、再実行してください。

## KMES02086-E

名前が長すぎます。64 文字以内にしてください。

(S)

入力された名前の文字数が上限値（64 文字）を超えています。

(O)

名前の文字数を 64 文字以内にし、再実行してください。

## KMES02087-E

部署が長すぎます。64 文字以内にしてください。

(S)

入力された部署の文字数が 64 文字以内の範囲に収まっていません。

(O)

部署の文字数を 64 文字以内にし、再実行してください。

## KMES02088-E

イメージ URL が長すぎます。2048 文字以内にしてください。

(S)

入力されたイメージ URL の文字数が上限値（2,048 文字）を超えています。

(O)

イメージ URL の文字数を 2,048 文字以内にし、再実行してください。

# 4

## KMES02102-E~KMES02323-E

Enterprise Search で出力されるメッセージのうち KMES02102-E~KMES02323-E について説明します。

## 4.1 KMES02102-E～KMES02199-E

---

KMES02102-E～KMES02199-E のメッセージを説明します。

### KMES02102-E

キーワードが指定されていません。

- (S)  
キーワードを指定しないで検索が実行されました。
- (O)  
キーワードを指定し、再実行してください。

### KMES02103-E

検索条件に該当するページはありませんでした。

- (S)  
検索条件に該当するページが存在しませんでした。

### KMES02104-E

キーワードは、128 文字以内で指定してください。

- (S)  
入力されたキーワードの文字数が上限値（128 文字）を超えています。
- (O)  
名前の文字数を 128 文字以内にし、再実行してください。

### KMES02107-E

処理が選択されていません。

- (S)  
処理が選択されていません。
- (O)  
処理を選択し、再実行してください。

## KMES02108-E

処理対象を選択してください。

(S)

処理対象が選択されていません。

(O)

処理対象を選択し、再実行してください。

## KMES02110-E

URL が正しくありません。

(S)

入力された URL が正しくありません。

(O)

正しい URL を入力し、再実行してください。

## KMES02111-E

%1 の指定に誤りがあります。%2 で入力してください。

%1="共通クローラー識別子"

%2="半角英数字, 10 文字以内"

(S)

定義の入力範囲外を指定しています。

(O)

定義を見直して再実行してください。

## KMES02112-E

検索対象フィールドがありません。

(S)

検索対象フィールドがないため、検索できません。

## KMES02113-E

文書の保存期間は、「日以上経過したエントリーを削除する」では 1-3650, 「件以上のエントリーを削除する」では 1-9999999 の数値で入力してください。

(S)

文書の保存期間に範囲外の値が入力されています。

(O)

文書の保存期間を, 「日以上経過したエントリーを削除する」では 1~3,650, 「件以上のエントリーを削除する」では 1~9,999,999 の数値で入力し, 再実行してください。

## KMES02114-E

%1 を登録するか削除するか, どちらかを選択してください。

%1=定義ファイル名("クローリング属性定義ファイル"etc…)

(S)

定義ファイルの登録と削除の両方を指定しました。

(O)

定義ファイルを登録するか削除するか, どちらかを選択してください。

## KMES02116-E

パスワードは 1 文字以上 16 文字以内にしてください。

(S)

入力されたパスワードの文字数が 1 文字以上 16 文字以内の範囲に収まっていません。

(O)

パスワードの文字数を 1 文字以上 16 文字以内にし, 再実行してください。

## KMES02117-E

検索条件が複雑すぎます。キーワードを短くしてください。

(S)

検索条件が複雑すぎます。

(O)

キーワードを短くして, 再実行してください。

## KMES02118-E

キーワードに不正な文字が指定されています。

(S)

入力されたキーワードが正しくありません。

(O)

正しいキーワードを入力し、再実行してください。

## KMES02119-E

特徴キーワードが長過ぎるため検索できません。

(S)

特徴キーワードが長過ぎるため検索できません。

(O)

キーワードを変更して、再実行してください。

## KMES02122-E

クローラー ID が指定されていません。

(S)

クローラー ID が指定されていません。

(O)

クローラー ID を指定し、再実行してください。

## KMES02123-E

クローラー ID は半角英数字、\_(アンダースコア)で入力してください。

(S)

クローラー ID に利用できない文字が含まれています。

(O)

クローラー ID から利用できない文字を除去し、再実行してください。



## KMES02124-E

タイトルが指定されていません。

(S)

タイトルが指定されていません。

(O)

タイトルを指定し、再実行してください。

## KMES02125-E

タイトルは 80 文字以内で指定してください。

(S)

タイトルの文字数が上限値（80 文字）を超えています。

(O)

タイトルの文字数を 80 文字以内にし、再実行してください。

## KMES02126-E

共通クローラー識別子は 10 文字以内で指定してください。

(S)

共通クローラー識別子が上限値（10 文字）を超えています。

(O)

共通クローラー識別子の文字数を 10 文字以内にし、再実行してください。

## KMES02127-E

共通クローラー識別子は半角英数字で入力してください。

(S)

共通クローラー識別子に利用できない文字が含まれています。

(O)

共通クローラー識別子から利用できない文字を除去し、再実行してください。

## KMES02128-E

クローラーの説明は 1024 文字以内で入力してください。

(S)

クローラーの説明が上限値（1,024 文字）を超えています。

(O)

クローラーの説明の文字数を 1,024 文字以内にし、再実行してください。

## KMES02129-E

開始時間は、hh:MM または hhMM（hh は 00 から 23、MM は 00 から 59）で入力してください。

(S)

開始時間に範囲外の値が入力されています。

(O)

開始時間を正しい範囲で入力し、再実行してください。

## KMES02130-E

開始時間は必須です。

(S)

開始時間が入力されていません。

(O)

開始時間を入力し、再実行してください。

## KMES02131-E

クローリング期間は、0-24 の数値で入力してください。

(S)

クローリング期間に範囲外の値が入力されています。

(O)

クローリング期間を 0~24 の数値で入力し、再実行してください。

## KMES02132-E

クローリング期間は必須です。

(S)

クローリング期間が入力されていません。

(O)

クローリング期間を入力し、再実行してください。

## KMES02133-E

日単位の繰り返し間隔で日毎は必須です。

(S)

日単位の繰り返し間隔で日毎が入力されていません。

(O)

日単位の繰り返し間隔で日毎を入力し、再実行してください。

## KMES02134-E

日単位の繰り返し間隔は、1-365の数値で入力してください。

(S)

日単位の繰り返し間隔に範囲外の値が入力されています。

(O)

日単位の繰り返し間隔を1~365の数値で入力し、再実行してください。

## KMES02135-E

週単位の繰り返し間隔の実行曜日は必須です。

(S)

週単位の繰り返し間隔の実行曜日が入力されていません。

(O)

週単位の繰り返し間隔の実行曜日を入力し、再実行してください。

## KMES02136-E

週単位の繰り返し間隔の週毎は必須です。

(S)

週単位の繰り返し間隔の週毎が入力されていません。

(O)

週単位の繰り返し間隔の週毎を入力し、再実行してください。

## KMES02137-E

週単位の繰り返し間隔は、1-52の数値で入力してください。

(S)

週単位の繰り返し間隔に範囲外の値が入力されています。

(O)

週単位の繰り返し間隔を1~52の数値で入力し、再実行してください。

## KMES02138-E

月単位の繰り返し間隔の実行月は必須です。

(S)

月単位の繰り返し間隔の実行月が入力されていません。

(O)

月単位の繰り返し間隔の実行月を入力し、再実行してください。

## KMES02139-E

月単位の繰り返し間隔の実行日は必須です。

(S)

月単位の繰り返し間隔の実行日が入力されていません。

(O)

月単位の繰り返し間隔の実行日を入力し、再実行してください。

## KMES02140-E

月単位の繰り返し間隔は、1-31 の数値で入力してください。

(S)

月単位の繰り返し間隔に範囲外の値が入力されています。

(O)

月単位の繰り返し間隔を 1~31 の数値で入力し、再実行してください。

## KMES02141-E

実行日か実行週どちらかを選択してください。

(S)

実行日と実行週のどちらも選択されていません。

(O)

実行日または実行週を選択し、再実行してください。

## KMES02142-E

月単位の繰り返し間隔に存在しない組み合わせの月と日が指定されています。

(S)

月単位の繰り返し間隔に、存在しない組み合わせの月と日が指定されました。

(O)

存在する月と日の組み合わせを指定し、再実行してください。

## KMES02143-E

このクローラー ID は既に存在しています。

(S)

すでに存在しているクローラー ID を登録しようとしてしました。

(O)

クローラー ID を変更し、再実行してください。

## KMES02144-E

サイト URL は必須です。

(S)

サイト URL が入力されていません。

(O)

サイト URL を入力し、再実行してください。

## KMES02145-E

サイト URL は、URL 形式で入力してください。

(S)

サイト URL を記述する箇所に、URL 以外が記述されています。

(O)

サイト URL を確認して入力し、再実行してください。

## KMES02146-E

サイト URL が長すぎます。

(S)

入力されたサイト URL の文字数（正規化後）が上限値（1,024 文字）を超えています。

(O)

サイト URL の文字数を 1,024 文字以内にし、再実行してください。

## KMES02147-E

インターバルは、0-1800000 の数値で入力してください。

(S)

インターバルを記述する箇所に、0～1,800,000 の数値以外が記述されています。

(O)

インターバルを 0～1,800,000 の数値で入力し、再実行してください。

## KMES02148-E

インターバルは必須です。

(S)

インターバルが入力されていません。

(O)

インターバルを入力し、再実行してください。

## KMES02149-E

リンク点数は、0-10000の数値で入力してください。

(S)

リンク点数を記述する箇所に、0～10,000の数値以外が記述されています。

(O)

リンク点数を記述する箇所に、0～10,000の数値以外が記述されています。

## KMES02150-E

フォルダーパスは必須です。

(S)

フォルダーパスが入力されていません。

(O)

フォルダーパスを入力し、再実行してください。

## KMES02151-E

フォルダーパスは UNC 形式で指定してください。

(S)

フォルダーパスを記述する箇所に、UNC 形式以外が記述されています。

(O)

フォルダーパスを UNC 形式で入力し、再実行してください。

## KMES02152-E

NTFS 参照プロトコルは必須です。

(S)

NTFS 参照プロトコルが入力されていません。

(O)

NTFS 参照プロトコルを入力し、再実行してください。

## KMES02153-E

NTFS 参照プロトコルは、フォーマット式 (URL 形式) で指定してください。

(S)

NTFS 参照プロトコルを記述する箇所に、フォーマット式以外が記述されています。

(O)

NTFS 参照プロトコルをフォーマット式で入力し、再実行してください。

## KMES02154-E

共有フォルダー認証の選択が不正です。

(S)

利用する共有フォルダー認証定義が選択されていません。

(O)

利用する共有フォルダー認証定義を選択し、再実行してください。

## KMES02155-E

Domino サーバー名は必須です。

(S)

Domino のサーバー名が入力されていません。

(O)

Domino のサーバー名を入力し、再実行してください。



## KMES02156-E

Notes DB のデータベース名は必須です。

(S)

Notes DB のデータベース名が入力されていません。

(O)

Notes DB のデータベース名を入力し、再実行してください。

## KMES02157-E

参照プロトコルは必須です。

(S)

参照プロトコルが入力されていません。

(O)

参照プロトコルを入力し、再実行してください。

## KMES02158-E

Notes 参照プロトコルは、URL スキーマを指定してください。

(S)

Notes 参照プロトコルを記述する箇所に、URL スキーマ以外が記述されています。

(O)

Notes 参照プロトコルを URL スキーマで入力し、再実行してください。

## KMES02159-E

Notes 参照ポート番号は、1-65535 の数値で入力してください。

(S)

Notes 参照ポート番号を記述する箇所に、1~65,535 以外が記述されています。

(O)

Notes 参照ポート番号を 1~65,535 の数値で入力し、再実行してください。

## KMES02160-E

Notes 参照ポート番号は必須です。

(S)

Notes 参照ポート番号が入力されていません。

(O)

Notes 参照ポート番号を入力し、再実行してください。

## KMES02161-E

RDB に対する接続文字列は必須です。

(S)

RDB に対する接続文字列が入力されていません。

(O)

RDB に対する接続文字列を入力し、再実行してください。

## KMES02162-E

ユニークキーのカラム名は必須です。

(S)

ユニークキーのカラム名が入力されていません。

(O)

ユニークキーのカラム名を入力し、再実行してください。

## KMES02163-E

ユニークキーのカラム名に半角及び全角空白、半角セミコロンは指定できません。

(S)

ユニークキーのカラム名に利用できない文字が含まれています。

(O)

ユニークキーのカラム名から利用できない文字を除去し、再実行してください。

## KMES02164-E

RDB 認証の選択が不正です。

(S)

利用する RDB 認証定義が選択されていません。

(O)

利用する RDB 認証定義を選択し、再実行してください。

## KMES02165-E

対象データベースの選択が不正です。

(S)

対象データベースが選択されていません。

(O)

対象データベースを選択し、再実行してください。

## KMES02166-E

表名は必須です。

(S)

表名が入力されていません。

(O)

表名を入力し、再実行してください。

## KMES02167-E

表名に半角空白、全角空白及び半角セミコロンは指定できません。

(S)

表名に利用できない文字が含まれています。

(O)

表名から利用できない文字を除去し、再実行してください。

## KMES02168-E

更新日時のカラム名に半角空白、全角空白及び半角セミコロンは指定できません。

(S)

更新日時に利用できない文字が含まれています。

(O)

更新日時から利用できない文字を除去し、再実行してください。

## KMES02169-E

タイトルのカラム名に半角空白、全角空白及び半角セミコロンは指定できません。

(S)

タイトルのカラム名に利用できない文字が含まれています。

(O)

タイトルのカラム名から利用できない文字を除去し、再実行してください。

## KMES02170-E

本文のカラム名に半角空白、全角空白及び半角セミコロンは指定できません。

(S)

本文のカラム名に利用できない文字が含まれています。

(O)

本文のカラム名から利用できない文字を除去し、再実行してください。

## KMES02171-E

参照 URL のカラム名に半角空白、全角空白及び半角セミコロンは指定できません。

(S)

参照 URL のカラム名にに利用できない文字が含まれています。

(O)

参照 URL のカラム名にから利用できない文字を除去し、再実行してください。

## KMES02172-E

ファイル名のカラム名に半角空白、全角空白及び半角セミコロンは指定できません。

(S)

ファイル名のカラム名に利用できない文字が含まれています。

(O)

ファイル名のカラム名から利用できない文字を除去し、再実行してください。

## KMES02182-E

Notes 認証定義を選択してください。

(S)

利用する Notes 認証定義が選択されていません。

(O)

利用する Notes 認証定義を選択し、再実行してください。

## KMES02183-E

プロキシ認証定義を選択してください。

(S)

利用するプロキシ認証定義が選択されていません。

(O)

利用するプロキシ認証定義を選択し、再実行してください。

## KMES02185-E

SiteMinder 認証定義を選択してください。

(S)

利用する SiteMinder 認証定義が選択されていません。

(O)

利用する SiteMinder 認証定義を選択し、再実行してください。

## KMES02186-E

ユーザー認証定義を選択してください。

(S)

利用するユーザー認証定義が選択されていません。

(O)

利用するユーザー認証定義を選択し、再実行してください。

## KMES02187-E

Basic 認証定義を選択してください。

(S)

利用する Basic 認証定義が選択されていません。

(O)

利用する Basic 認証定義を選択し、再実行してください。

## KMES02189-E

クローラー ID:RSS\_Crawler の定義は削除できません。

(S)

インストール時に定義されたクローラーは削除できません。

## KMES02190-E

このクローラー定義は使用されているため、削除できません。

(S)

使用されているクローラー定義を削除しようとしてしました。

(O)

この RSS クローラーを使用しているサイトをすべて別のクローラーを使用する設定に変更するか、削除してから再度削除を実行してください。

## KMES02191-E

キーワードでの検索、文章での検索またはエントリーの情報での検索(アドレス)のいずれかを指定してください。

(S)

キーワードでの検索、文章での検索またはエントリーの情報での検索（アドレス）のいずれも指定されていません。

(O)

キーワードでの検索、文章での検索またはエントリーの情報での検索（アドレス）のいずれかを指定してください。

## KMES02192-E

検索条件は 10 個以内に制限されています。その後続く検索条件は無視されました。

(S)

検索条件は 10 個以内に制限されています。そのあとに続く検索条件は無視されました。

## KMES02193-E

指定した文章には、特徴キーワードがないため検索できません。

(S)

指定した文章には、特徴キーワードがないため検索できません。

(O)

詳細検索条件の文章に、特徴キーワードが見つかりませんでした。

## KMES02194-E

キーワード(すべてを含む)は、2048 文字以内で指定してください。

(S)

キーワード（すべてを含む）の文字数が上限値（2,048 文字）を超えています。

(O)

キーワード（すべてを含む）の文字数を 2,048 文字以内にし、再実行してください。

## KMES02195-E

キーワード(どれかを含む)は, 2048 文字以内で指定してください。

(S)

キーワード (どれかを含む) の文字数が上限値 (2,048 文字) を超えています。

(O)

キーワード (どれかを含む) の文字数を 2,048 文字以内にし, 再実行してください。

## KMES02196-E

キーワード(すべてを含まない)は, 2048 文字以内で指定してください。

(S)

キーワード (すべてを含まない) の文字数が上限値 (2,048 文字) を超えています。

(O)

キーワード (すべてを含まない) の文字数を 2,048 文字以内にし, 再実行してください。

## KMES02197-E

アドレスは, 64 文字以内で指定してください。

(S)

アドレスの文字数が上限値 (64 文字) を超えています。

(O)

アドレスの文字数を 64 文字以内にし, 再実行してください。

## KMES02198-E

文章は, 30000 文字以内で指定してください。

(S)

文章の文字数が上限値 (30,000 文字) を超えています。

(O)

文章の文字数を 30,000 文字以内にし, 再実行してください。



## KMES02199-E

検索フィールドが選択されていません。

(S)

検索フィールドが選択されていません。

(O)

検索フィールドを選択し、再実行してください。

## 4.2 KMES02200-E～KMES02323-E

---

KMES02200-E～KMES02323-E のメッセージを説明します。

### KMES02200-E

64 文字を超える検索条件が指定されています。

(S)  
64 文字を超える検索条件が指定されています。

(O)  
検索条件を短くして再実行してください。

### KMES02201-E

有効な検索条件がありませんでした。

(S)  
有効な検索条件がありませんでした。

(O)  
検索条件を変更し、再実行してください。

### KMES02203-E

整合性制約違反です。関連項目がありません。再度選択しなおしてください。

(S)  
別のユーザーの操作によって前提の項目が変更されたため、この操作は実行できませんでした。

(O)  
各項目を確認して、再実行してください。

### KMES02204-E

一意制約違反です。選択項目が重複しています。再度選択しなおしてください。

(S)  
別のユーザーの操作によって重複できない項目が重複したため、この操作は実行できませんでした。

(O)

各項目を確認して、再実行してください。

## KMES02242-E

文章は、30000 文字以内で指定してください。

(S)

文章の文字数が上限値（30,000 文字）を超えています。

(O)

文章は 30,000 文字以内にし、再実行してください。

## KMES02245-E

表示範囲を選択してください。

(S)

表示範囲のプルダウンメニューで選択している選択項目が不正です。

(O)

表示範囲を選択しなおしてください。

## KMES02247-E

実行する処理を選択してください。

(S)

実行する処理が選択されていません。

(O)

処理を選択したあと、再実行してください。

## KMES02249-E

クローラーの説明は 1024 文字以内で入力してください。

(S)

クローラーの説明が上限値（1,024 文字）を超えています。

(O)

クローラーの説明は 1,024 文字以内にし、再実行してください。

## KMES02250-E

RSS の取得に失敗しました。

(S)

RSS の形式が不正なため RSS の取得ができません。

(O)

指定する RSS を見直してください。

## KMES02251-E

RSS にアクセスできませんでした。(Error code:%1)

%1=レスポンスコード

(S)

RSS にアクセスできませんでした。

(O)

Error Code に表示した HTTP レスポンスコードを参考に、URL や認証情報を見直してください。

## KMES02252-E

リダイレクト先がありません。(Error code:%1)

%1=レスポンスコード

(S)

指定された URL にはリダイレクトの指定がありましたが、リダイレクト先の指定がないためアクセスできません。

(O)

指定する URL を見直してください。

## KMES02253-E

リダイレクト先がループしています。(ループアドレス:%1)

%1=接続 URL

(S)

アクセスした URL はリダイレクト先がループしているためアクセスできません。

(O)

指定する URL を見直してください。

## KMES02257-E

全文検索連携データの生成に失敗しました。( %1)

%1="指定された検索インデクス:"..."は登録されていません"

(S)

全文検索連携データの生成に失敗しました。

(O)

詳細情報を元にエラー要因を取り除いて再実行してください。エラー要因が分からない場合は保守員に連絡してください。

## KMES02258-E

Active Directory 識別子は半角英数字、10 文字以内で指定してください。

(S)

Active Directory 識別子に利用できない文字が含まれているか、文字数が上限値（10 文字）を超えています。

(O)

Active Directory 識別子に利用不可能な文字が含まれている場合は該当する文字を取り除き、文字数を 10 文字以内にして、再実行してください。

## KMES02259-E

ポート番号は 1-65536 の数値を指定してください。

(S)

ポート番号に指定範囲外の数値が入力されています。

(O)

ポート番号に 1~65,535 の数値を入力し、再実行してください。

## KMES02260-E

出力先ファイルパス (%1) に既にファイルが存在します。  
%1=ファイルパス

- (S)  
指定された出力先ファイルパスにすでにファイルが存在します。
- (O)  
出力先ファイルパスを変更し、再実行してください。

## KMES02261-E

指定されたクローラー ID は存在しません。%1  
%1=クローラー ID

- (S)  
存在しないクローラー ID が指定されました。
- (O)  
存在するクローラー ID を指定し、再実行してください。

## KMES02265-E

クローラー ID は半角英数字, \_(アンダースコア), 32 文字以内で入力してください。

- (S)  
クローラー ID に利用できない文字が含まれているか、文字数が上限値 (32 文字) を超えています。
- (O)  
クローラー ID に利用不可能な文字が含まれている場合は該当する文字を取り除き、文字数を 32 文字以内にして、再実行してください。

## KMES02266-E

文書数は、1~2,147,483,647 の範囲で指定してください。

- (S)  
文書数に指定範囲外の値が入力されています。

(O)

文書数に 1~2,147,483,647 の数値を入力し，再実行してください。

## KMES02267-E

文書数または時間の入力形式が正しくありません。

(S)

文書数または時間に数値以外の値が指定されました。

(O)

文書数または時間に数値を指定し，再実行してください。

## KMES02268-E

指定したクローラー ID に誤りがあります。

(S)

指定したクローラー ID のクローラーは，このコマンドではクローリングを開始できません。

(O)

クローリングを開始する場合は，アドミニストレーター画面から実行してください。

アドミニストレーター画面から実行してこのエラーが出る場合は，保守員に連絡してください。

## KMES02287-E

クロールする対象を選択してください。

(S)

クローリング対象機能が選択されていません。

(O)

クローリング対象機能を選択してください。

## KMES02288-E

利用するフォルダー認証を選択してください。

(S)

フォルダー認証が選択されていません。

(O)

フォルダー認証を選択してください。

## KMES02289-E

Groupmax エクスポートフォルダーは必須です。

(S)

エクスポートフォルダーが入力されていません。

(O)

エクスポートフォルダーを入力してください。

## KMES02290-E

Groupmax エクスポートフォルダーは 1024 文字以内で指定してください。

(S)

エクスポートフォルダーが 1024 文字を超えています。

(O)

エクスポートフォルダーを 1024 文字以内で入力してください。

## KMES02293-E

出力先ファイルパス (%1) に既にファイルが存在します。

%1=ファイルパス

(S)

指定された出力先ファイルパスにすでにファイルが存在します。

(O)

出力先ファイルパスを変更し、再実行してください。

## KMES02294-E

既にキーワード候補ファイル作成を実行中です。時間を置いてから改めて実行して下さい。

(S)

既にキーワード候補ファイル作成処理が実行中です。



(O)

時間をおいて再度実行してください。

## KMES02295-E

Active Directory からのアクセス権取得に失敗しました。サーバー設定画面の認証設定を見なおしてください。

(S)

Active Directory からアクセス権を取得する際に、ログインに失敗しました。

(O)

サーバー設定画面に指定した「Active Directory ログイン ID」と「Active Directory ログインパスワード」が正しいかどうか確認してください。

## KMES02296-E

バックエンドサーバ ID は 1~2,147,483,647 の範囲で指定してください。

(S)

バックエンドサーバ ID に指定範囲外の値が入力されています。

(O)

バックエンドサーバ ID は 1~2,147,483,647 の範囲で指定してください。

## KMES02297-E

ユーザ定義ランキングのタイトルは 10 文字以内で指定してください。

(S)

ユーザ定義ランキングのタイトルの文字数が上限値を超えています。

(O)

ユーザ定義ランキングのタイトルは 10 文字以内で指定してください。

## KMES02298-E

日数は 1~365 の範囲で指定してください。

(S)

日付に指定範囲外の値が入力されています。

(O)

日数は 1～365 の範囲で指定してください。

## KMES02299-E

開始、終了日付は yyyyymmdd の日付で指定してください。

(S)

開始、終了日付に yyyyymmdd 以外の日付が入力されています。

(O)

開始、終了日付は yyyyymmdd の日付で指定してください。

## KMES02300-E

バックエンドサーバ ID は 1～2,147,483,647 の範囲で指定してください。

(S)

バックエンドサーバ ID に指定範囲外の値が入力されています。

(O)

バックエンドサーバ ID は 1～2,147,483,647 の範囲で指定してください。

## KMES02301-E

正しい日付を指定してください。

(S)

日付の指定が不正です。

(O)

正しい日付を指定し、再実行してください。

## KMES02302-E

属性検索の条件が不正です。(検索条件：%1)

%1=検索条件

(S)

属性検索に指定する条件が不正です。

(O)

詳細情報を元にエラー要因を取り除いて再実行してください。

## KMES02303-E

アクセス日時の解析に失敗しました。

(S)

開始、または終了のアクセス日時の指定が不正です。

## KMES02304-E

出力先ファイルパス(%1)に既にファイルが存在します。

%1=ファイルパス

(S)

—

(O)

出力先ファイルパスを変更し、再実行してください。

## KMES02305-E

モード番号は、1-2 の数値で入力してください。

(S)

モード番号に 1 または 2 以外の数値が指定されています。

(O)

モード番号に 1 または 2 を指定して、再実行してください。

## KMES02306-E

情報抽出範囲の開始および終了日付は、yyyymmdd(19700101-99991231)の形式で指定してください。

(S)

情報抽出範囲の開始・終了日付に指定した日付が不正です。

(O)

エラー要因を取り除いて再実行してください。

## KMES02307-E

情報抽出範囲終了日付に、開始日付より前の日付は指定できません。

(S)

情報抽出範囲の終了日付に、開始日付より前の日付が指定されています。

(O)

エラー要因を取り除いて再実行してください。

## KMES02308-E

単語情報出力先ファイルパス (%1) に既にファイルが存在します。

%1=ファイルパス

(S)

単語情報出力コマンドの引数で上書き指定 (-f) を行っていない際、指定された出力先ファイルが既にファイルが存在しています。

(O)

出力先ファイルパスを変更し、再実行してください。

## KMES02309-E

出力ターム数は、0~100,000 の範囲で指定してください。

(S)

出力ターム数に指定された引数が文字列であるか、または範囲外の数値が指定されています。

(O)

エラー要因を取り除いて再実行してください。

## KMES02310-E

ターム利用数は、0～100,000 の範囲で指定してください。

- (S)  
ターム利用数に指定された引数が文字列であるか、または範囲外の数値が指定されています。
- (O)  
エラー要因を取り除いて再実行してください。

## KMES02311-E

情報抽出範囲日数は、1～366 の範囲で指定してください。

- (S)  
情報抽出範囲日数に指定された引数が文字列であるか、または範囲外の数値が指定されています。
- (O)  
エラー要因を取り除いて再実行してください。

## KMES02314-E

外部ユーザーアクセス権のフォーマットに誤りがあります。

- (S)  
指定された外部ユーザーアクセス権のフォーマットに誤りがあります。
- (O)  
正しいフォーマットを入力し、再実行してください。

## KMES02315-E

外部ユーザーアクセス権に存在しない外部ユーザーが指定されています。

- (S)  
存在しない外部ユーザーが指定されています。
- (O)  
指定した外部ユーザーアクセス権を見直してください。

## KMES02316-E

外部ユーザーアクセス権が指定されていません。

(S)

アクセス権を「クロールする」に設定した状態で、外部ユーザーアクセス権の入力が空になっています。

(O)

アクセス権を「クロールしない」に設定、または外部ユーザーアクセス権を指定してください。

## KMES02318-E

仮想フォルダー名を入力してください。

(S)

仮想フォルダー名が入力されていません。

(O)

仮想フォルダー名を入力してください。

## KMES02319-E

仮想フォルダー名は 30 文字以内にしてください。

(S)

入力された仮想フォルダー名の文字数が上限値（30 文字）を越えています。

(O)

仮想フォルダー名を 30 文字以内にし、再実行してください。

## KMES02320-E

仮想フォルダーの説明は 1024 文字以内にしてください。

(S)

入力された仮想フォルダー名の説明の文字数が上限値（1024 文字）を越えています。

(O)

仮想フォルダー名の説明を 1024 文字以内にし、再実行してください。

## KMES02321-E

同一階層に同じ仮想フォルダー名が存在しています。

(S)

同一階層に同じ仮想フォルダー名が存在しています。

(O)

仮想フォルダー名を変更し、再実行してください。

## KMES02322-E

正しいタイトルを入力してください。

(S)

保存する検索条件のタイトルが入力されていません。

(O)

保存する検索条件のタイトルを入力してください。

## KMES02323-E

タイトルが長すぎます。30文字以内にしてください。

(S)

入力された保存する検索条件のタイトルの文字数が上限値（30文字）を越えています。

(O)

保存する検索条件のタイトルを30文字以内にし、再実行してください。

# 5

## KMES03000-E~KMES04108-E

Enterprise Search で出力されるメッセージのうち KMES03000-E~KMES04108-E について説明します。



## 5.1 KMES03000-E～KMES03066-E

---

KMES03000-E～KMES03066-E のメッセージを説明します。

### KMES03000-E

権限・役割の変更もしくはテーマが削除されたかフィールドの購読が解除されたため、この操作はできません。

(S)

権限・役割が変更されているか、テーマ・フィールドが削除されています。

### KMES03002-E

ユーザーが無効もしくは削除されたため、指定された操作は実行できません。

(S)

管理者の操作により操作しているユーザーが無効、または削除されました。

(O)

一旦ログアウトして再度ログインしてください。ログインできない場合は管理者に連絡してください。

### KMES03005-E

条件に該当するユーザーが見つかりませんでした。

(S)

検索条件に該当するユーザーが存在しませんでした。

### KMES03006-E

指定されたユーザー認証定義は、既に削除されています。

(S)

すでに削除されている、ユーザー認証定義を選択しました。

## KMES03007-E

指定されたプロキシ認証定義は、既に削除されています。

(S)

すでに削除されている、プロキシ認証定義を選択しました。

## KMES03008-E

指定された Notes 認証定義は、既に削除されています。

(S)

すでに削除されている、Notes 認証定義を選択しました。

## KMES03009-E

指定された SiteMinder 認証定義は、既に削除されています。

(S)

すでに削除されている、SiteMinder 認証定義を選択しました。

## KMES03025-E

クローラー定義更新処理でエラーが発生しました。

(S)

更新しようとしたクローラーが削除されたため、更新に失敗しました。

(O)

クローラー一覧画面で、更新するクローラーを確認してください。

## KMES03028-E

スケジュールを設定中です。しばらく時間をおいてから再度実行してください。

(S)

スケジュールを設定中です。

(O)

しばらく時間をおいてから再度実行してください。

## KMES03029-E

DELETE 整合性制約エラー CrawlDetailsInfoRemoveLogic.remove

(S)

別のユーザーがこのフィードを操作したため、削除できませんでした。

## KMES03030-E

システムの負荷が高い為、処理を続行できません。時間をおいて再度実行してください。

(S)

システムの負荷が高いため、処理を続行できません。

(O)

時間をおいて再度実行してください。

## KMES03031-E

メモリが不足しています。

(S)

処理に必要なメモリを確保することができませんでした。

(O)

他のプログラムを終了させてメモリを確保してください。

## KMES03037-E

%1 のため、クローリングの開始を中断しました。

%1="クローリング実施中", "クローリング中断中"

(S)

クローリング実施中および中断中にクローリングを開始しようとしてしました。

(O)

クローラーが実施中でないことを確認してから実施および中断を行ってください。

## KMES03038-E

クローリング実施中でないため、クローリングの停止を中断しました。

(S)

クローリング実施中でないクローラーのクローリングを停止しようとしてしました。

(O)

クローラーが実施中であることを確認してから中断を行ってください。

## KMES03039-E

%1 のため、更新を中断しました。

%1="クローリング実施中", "クローリング中断中"

(S)

クローリング実施中および中断中にクローラーを更新しようとしてしました。

(O)

クローラーが実施中でないことを確認してから更新を行ってください。

## KMES03040-E

%1 のため、削除を中断しました。

%1="クローリング実施中", "クローリング中断中"

(S)

クローリング実施中および中断中にクローラーを削除しようとしてしました。

(O)

クローラーが実施中でないことを確認してから削除を行ってください。

## KMES03045-E

Active Directory へのアクセスに失敗しました。( %1)

%1=詳細メッセージ

(S)

Active Directory へのアクセスに失敗しました。

(O)

エラー要因を取り除いて再実行してください。

## KMES03046-E

指定したページが見つかりません。

(S)

指定した URL のページは存在しません。

(O)

URL を見直してください。

## KMES03047-E

システム内でエラーが発生しました。

システムが混雑している可能性がありますので、時間をおいてから改めて実行して下さい。

(S)

システムエラーが発生しました。

(O)

しばらく時間をおいてからやり直してください。復旧しない場合、保守員に連絡してください。

## KMES03048-E

不正な画面操作が行われました。

(S)

不正な画面操作のため、画面を表示できません。

(O)

操作をやり直してください。

## KMES03049-E

指定した ID のデータは存在しません。

(S)

存在しないエントリー ID を指定しています。

(O)

指定したデータはすでに削除されています。

## KMES03051-E

メモリが不足している為、サジェスト機能は使用できません。

(S)

処理に必要なメモリを確保することができませんでした。

(O)

他のプログラムを終了させてメモリを確保してください。

## KMES03052-E

Active Directory から正しいアクセス権情報が取得できなかった為、失敗しました。(詳細メッセージ: %1)

%1=メッセージの詳細

(S)

Active Directory へのアクセスに失敗しました。

(O)

詳細情報を元にエラー要因を取り除いて再実行して下さい。

## KMES03053-E

既にクロール統計情報取得コマンドを実行中です。時間をおいてから改めて実行して下さい。

(S)

すでにクロール統計情報取得処理が実行中です。

(O)

時間をおいて再度実行してください。

## KMES03054-E

既に登録データ統計情報取得コマンドを実行中です。時間をおいてから改めて実行して下さい。

(S)

すでに登録データ統計情報取得処理が実行中です。

(O)

時間をおいて再度実行してください。

## KMES03055-E

既に検索インデクス統計情報取得コマンドを実行中です。時間をおいてから改めて実行して下さい。

(S)

すでに検索インデクス統計情報取得処理が実行中です。

(O)

時間をおいて再度実行してください。

## KMES03056-E

既に検索統計コマンドを実行中です。時間をおいてから改めて実行して下さい。

(S)

すでに検索統計情報取得処理が実行中です。

(O)

時間をおいて再度実行してください。

## KMES03057-E

既にランキング集計コマンドを実行中です。時間をおいてから改めて実行して下さい。

(S)

すでにランキング集計コマンドが実行中です。

(O)

時間をおいて再度実行してください。

## KMES03058-E

既に統計情報削除コマンドまたは統計情報登録コマンドのいずれかを実行中です。時間をおいてから改めて実行して下さい。

(S)

すでに統計情報削除，または統計情報登録処理が実行中です。

(O)

時間をおいて再度実行してください。

## KMES03059-E

現在のパスワードが一致しません。

(S)

入力されたパスワードが一致していません。

(O)

パスワードを一致させて，再度実行してください。

## KMES03060-E

既に単語情報出力コマンドを実行中です。時間をおいてから改めて実行して下さい。

(S)

既に単語情報出力コマンドを実行中です。

(O)

時間をおいて再度実行してください。

## KMES03062-E

仮想フォルダーが削除されているため更新できません。

(S)

指定された仮想フォルダーはすでに削除されているため、更新できません。

(O)

存在する仮想フォルダーを指定してください。

## KMES03063-E

指定した仮想フォルダーは削除されています。



(S)

指定された仮想フォルダーはすでに削除されています。

(O)

存在する仮想フォルダーを指定してください。

## KMES03064-E

検索条件を保存できませんでした。

(S)

ログインしていない状態で、検索条件を保存しようとした。

(O)

ログインしなおしてください。

## KMES03065-E

既に同じタイトルの検索条件があります。

(S)

同じタイトルの検索条件がすでにあります。

(O)

タイトルを変更するか、同じタイトルの検索条件を削除してください。

## KMES03066-E

仮想フォルダーが削除されているため作成できません。

(S)

上位の仮想フォルダーが削除されているため、作成できません。

(O)

ほかの仮想フォルダーに作成してください。

## 5.2 KMES04000-E～KMES04108-E

---

KMES04000-E～KMES04108-E のメッセージを説明します。

### KMES04000-E

ファイル(%1)のアクセスに失敗しました。

%1=ファイルパス

(S)

ファイルのアクセスに失敗しました。

(O)

詳細情報を元にエラー要因を取り除いて再実行してください。

### KMES04005-E

ファイルアクセスエラーが発生しました。( %1)

%1=Exception メッセージ

(S)

ファイルアクセス中に IO エラーが発生しました。

(O)

エラー要因を取り除いて再実行してください。

### KMES04006-E

空のファイルか不正なファイルです。

(S)

一括登録に使用されたファイルが空のファイルか、不正なファイルです。

(O)

空でないファイル、不正でないファイルを使用し、再実行してください。

### KMES04007-E

%1 行目:ID は 256 文字以内で利用可能な文字は半角英数または一部の記号(-, \_)です。

%1=行数

(S)

一括登録に使用されたファイルに記述されている ID の中に、文字数の上限値（256 文字）を超えているもの、あるいは利用不可能な文字が含まれているものがあります。

(O)

ID の文字数を 256 文字以内にし、また利用不可能な文字を使用しないようにしたあと、再実行してください。

## KMES04008-E

%1 行目:項目数が不足しています。

%1=行数

(S)

一括登録に使用されたファイルにユーザー登録に必要な項目が記述されていません。

(O)

ユーザー登録に必要な項目をファイルに記述し、再実行してください。

## KMES04009-E

%1 行目:パスワードは 1 文字以上 16 文字以内です。

%1=行数

(S)

一括登録に使用されたファイルに記述されているパスワードの中に、文字数が 1 文字以上 16 文字以内の範囲に収まっていないものがあります。

(O)

パスワードの文字数を 1 文字以上 16 文字以内にし、再実行してください。

## KMES04010-E

%1 行目:パスワードに使用できない文字が含まれています。

%1=行数

(S)

一括登録に使用されたファイルに記述されているパスワードの中に、使用不可能な文字が含まれているものがあります。

(O)

パスワードに利用不可能な文字を使用しないようにしたあと、再実行してください。

## KMES04011-E

%1 行目:名前を入力してください。

%1=行数

(S)

一括登録に使用されたファイルの中に、名前が入力されていない部分があります。

(O)

名前を入力し、再実行してください。

## KMES04012-E

%1 行目:名前が長すぎます。64 文字以内にしてください。

%1=行数

(S)

一括登録に使用されたファイルに記述されている名前の中に、文字数が上限値（64 文字）を超えているものがあります。

(O)

名前の文字数を 64 文字以内にし、再実行してください。

## KMES04013-E

%1 行目:正しい Email を入力してください。

%1=行数

(S)

一括登録に使用されたファイルに記述されている Email の中に、不正なものが含まれています。

(O)

正しい Email を入力し、再実行してください。

## KMES04014-E

%1 行目:Email が長すぎます。255 文字以内になしてください。

%1=行数

(S)

一括登録に使用されたファイルに記述されている Email の中に、文字数の上限値（255 文字）を超えているものがあります。

(O)

Email の文字数を 255 文字以内にし、再実行してください。

## KMES04015-E

%1 行目:部署が長すぎます。64 文字以内になしてください。

%1=行数

(S)

一括登録に使用されたファイルに記述されている部署の中に、文字数が上限値（64 文字）を超えているものがあります。

(O)

部署の文字数を 64 文字以内にし、再実行してください。

## KMES04016-E

%1 行目:イメージ URL が長すぎます。2048 文字以内になしてください。

%1=行数

(S)

一括登録に使用されたファイルに記述されているイメージ URL の中に、文字数が上限値（2,048 文字）を超えているものがあります。

(O)

イメージ URL の文字数を 2,048 以内にし、再実行してください。

## KMES04017-E

%1 行目:正しいイメージ URL を入力してください。

%1=行数

- (S)  
一括登録に使用されたファイルに記述されているイメージ URL の中に、不正なものがあります。
- (O)  
正しいイメージ URL を入力し、再実行してください。

## KMES04021-E

%1 行目:ID が重複しています。  
%1=行数

- (S)  
一括登録に使用されたファイルに記述されている ID の中に、他の ID と重複しているものがあります。
- (O)  
他の ID と重複しない ID を使用し、再実行してください。

## KMES04022-E

このユーザーは既に存在しています。

- (S)  
すでに存在しているユーザーを登録しようとしてしました。
- (O)  
ユーザー名を変更し、再実行してください。

## KMES04023-E

エラーが%1 件を超えました。以降のエラーは省略します。  
%1=件数

- (S)  
エラー件数が上限値を超えています。

## KMES04024-E

%1 行目:ライセンス数を超過しています。  
%1=行数

(S)

一括登録を実行した場合、ユーザーのライセンス数が上限値を超えてしまいます。

(O)

ユーザーのライセンス数の上限値を超えないように、一括登録するユーザーの数を調節し再実行してください。

## KMES04025-E

最大行数を超えました(%1)。

%1=行数

(S)

一括登録に使用されたファイルの行数が最大行数を超えています。

(O)

最大行数を超えていないファイルを使用し、再実行してください。

## KMES04026-E

%1 行目:ログイン ID を入力してください。

%1=行数

(S)

一括登録に使用されたファイルの中に、ログイン ID が入力されていない部分があります。

(O)

ログイン ID を入力し、再実行してください。

## KMES04027-E

%1 行目:レコード種別を入力してください。

%1=行数

(S)

外部ユーザー情報登録に使用されたファイルの中に、レコード種別が入力されていない部分があります。

(O)

レコード種別を入力し、再実行してください。

## KMES04028-E

%1 行目:レコード種別で利用可能な文字は UPDATE,REMOVE または ADD のみです。

%1=行数

(S)

外部ユーザー情報登録に使用されたファイルのレコード種別について記述する箇所に、利用不可能な文字記述されています。

(O)

レコード種別について記述する際は、利用不可能な文字を使用しないようにしたあと、再実行してください。

## KMES04029-E

%1 行目:外部システムキーは半角英数字で 10 文字以内にしてください。

%1=行数

(S)

外部ユーザー情報登録に使用されたファイルに記述されている外部システムキーの中に、文字数の上限値（10 文字）を超えているものがあります。

(O)

外部システムキーの文字数を 10 文字以内にし、再実行してください。

## KMES04030-E

%1 行目:外部ユーザーキー文字列が長すぎます。255 文字以内にしてください。

%1=行数

(S)

外部ユーザー情報登録に使用されたファイルに記述されている外部ユーザーキー文字列の中に、文字数の上限値（255 文字）を超えているものがあります。

(O)

外部ユーザーキー文字列の文字数を 255 文字以内にし、再実行してください。

## KMES04031-E

%1 行目:外部ユーザーキー文字列を入力してください。



%1=行数

(S)

外部ユーザー情報登録に使用されたファイルの中に、外部ユーザーキー文字列が入力されていない部分があります。

(O)

外部ユーザーキー文字列を入力し、再実行してください。

## KMES04032-E

%1 行目:指定された外部ユーザーは存在しません。

%1=行数

(S)

一括登録ファイルのユーザー関連に指定した外部システムキーと外部ユーザーキー文字列の組み合わせがシステム上に存在しません。

(O)

正しい外部システムキーと外部ユーザーキー文字列の組み合わせを入力し、再実行してください。

## KMES04033-E

%1 行目:仕様と異なる CSV データ書式です。

%1=行数

(S)

仕様と異なる CSV データ書式のファイルが指定されました。

(O)

値にダブルクォートを含む場合はダブルクォートを二重にし、ダブルクォートで項目全体を囲ってください。ダブルクォートで囲む場合は閉じ忘れがないか確認し、再実行してください。

## KMES04034-E

%1 行目:項目数が不足しています。

%1=行数

(S)

使用されたファイルに必要な項目が記述されていません。

(O)

必要な項目をファイルに記述し、再実行してください。

## KMES04035-E

空のファイルか不正なファイルです。

(S)

使用されたファイルが空のファイルか、不正なファイルです。

(O)

空でないファイル、不正でないファイルを使用し、再実行してください。

## KMES04036-E

%1 行目:レコード種別を入力してください。

%1=行数

(S)

外部ユーザー情報登録に使用されたファイルの中に、レコード種別が入力されていない部分があります。

(O)

レコード種別を入力し、再実行してください。

## KMES04037-E

%1 行目:正しいレコード種別を入力してください。

%1=行数

(S)

外部ユーザー情報登録に使用されたファイルに記述されているレコード種別の中に、不正なものが含まれています。

(O)

正しいレコード種別を入力し、再実行してください。

## KMES04038-E

%1 行目:外部システムキーは半角英数字で 10 文字以内になしてください。

%1=行数

(S)

外部ユーザー情報登録に使用されたファイルに記述されている外部システムキーの中に、文字数の上限値（10文字）を超えているもの、あるいは利用不可能な文字が含まれているものがあります。

(O)

外部システムキーの文字数を10文字以内にし、また利用不可能な文字を使用しないようにしたあと、再実行してください。

## KMES04039-E

%1 行目:外部種別を入力してください。

%1=行数

(S)

外部ユーザー情報登録に使用されたファイルの中に、外部種別が入力されていない部分があります。

(O)

外部種別を入力し、再実行してください。

## KMES04040-E

%1 行目:外部種別は半角数字のみ利用できません。

%1=行数

(S)

外部ユーザー情報登録に使用されたファイルに記述されている外部種別の中に、使用不可能な文字が含まれているものがあります。

(O)

外部種別に利用不可能な文字を使用しないようにしたあと、再実行してください。

## KMES04041-E

%1 行目:キー文字列が長すぎます。255文字以内にしてください。

%1=行数

(S)

外部ユーザー情報登録に使用されたファイルに記述されているキー文字列の中に、文字数の上限値（255文字）を超えているものがあります。

(O)

キー文字列の文字数を 255 文字以内にし、再実行してください。

## KMES04042-E

%1 行目:キーバイナリが長すぎます。255 文字以内にしてください。

%1=行数

(S)

外部ユーザー情報登録に使用されたファイルに記述されているキーバイナリの中に、文字数の上限値（255文字）を超えているものがあります。

(O)

キーバイナリの文字数を 255 文字以内にし、再実行してください。

## KMES04043-E

%1 行目:キーバイナリを入力してください。

%1=行数

(S)

外部ユーザー情報登録に使用されたファイルの中に、キーバイナリが入力されていない部分があります。

(O)

キーバイナリを入力し、再実行してください。

## KMES04044-E

%1 行目:関連キーが長すぎます。255 文字以内にしてください。

%1=行数

(S)

外部ユーザー情報登録に使用されたファイルに記述されている関連キーの中に、文字数の上限値（255文字）を超えているものがあります。

(O)

関連キーの文字数を 255 文字以内にし、再実行してください。

## KMES04045-E

%1 行目:この外部ユーザー情報は既に存在しています。

%1=行数

(S)

すでに存在している外部ユーザーを登録しようとした。

## KMES04046-E

%1 行目:関連するグループが存在しません。

%1=行数

(S)

外部ユーザー情報登録ファイルの関連キーに指定したキー文字列と、外部システムキーの組み合わせがシステム上に存在しません。

(O)

正しい関連キーを入力し、再実行してください。

## KMES04047-E

%1 行目:指定された外部種別は存在しません。

%1=行数

(S)

外部ユーザー情報登録に使用されたファイルに記述されている外部種別の中に、不正なものが含まれています。

(O)

正しい外部種別を入力し、再実行してください。

## KMES04048-E

エラーが%1 件を超えました。以降のエラーは省略します。

%1=行数

(S)

エラー件数が上限値を超えています。

## KMES04049-E

最大行数を超えました(%1)。

%1=行数

(S)

外部ユーザー情報登録に使用されたファイルの行数が最大行数を超えています。

(O)

最大行数を超えていないファイルを使用し、再実行してください。

## KMES04050-E

指定されたファイルは存在しないか、空のファイルです。

(S)

使用されたファイルが空のファイルか、不正なファイルです。

(O)

空でないファイル、不正でないファイルを使用し、再実行してください。

## KMES04051-E

ファイル名が長すぎます。256 バイト以内にしてください。

(S)

入力されたファイル名の文字数が上限値（256 文字）を超えています。

(O)

ファイル名の文字数を 256 文字以内にし、再実行してください。

## KMES04052-E

外部ユーザー情報登録に失敗しました。

(S)

外部ユーザー情報登録に失敗しました。

(O)

直前に出ているメッセージの内容に応じて、対処してください。

## KMES04053-E

指定された%1 は存在しないか、空のファイルです。

%1=定義ファイル名("クローリング属性定義ファイル"etc…)

(S)

定義ファイルに、存在しないか、空のファイルが指定されました。

(O)

空でない存在するファイルを指定して、再実行してください。

## KMES04075-E

外部ユーザー情報登録エラー (ファイル名:%1)

%1=ファイル名

(S)

外部ユーザー情報登録でエラーが発生しました。

(O)

これより下に出ているメッセージの内容に応じて、対処してください。

## KMES04076-E

一括登録エラー (ファイル名:%1)

%1=ファイル名

(S)

ユーザー一括登録でエラーが発生しました。

(O)

これより下に出ているメッセージの内容に応じて、対処してください。

## KMES04078-E

スケジュールバッチの更新に失敗しました。

(S)

スケジュールバッチの更新に失敗しました。

(O)

しばらく時間をおいてから再度実行してください。

## KMES04079-E

スケジュールの削除に失敗しました。

(S)

スケジュールの削除に失敗しました。

(O)

しばらく時間をおいてから再度実行してください。

## KMES04080-E

指定されたファイル%1 は存在しません。

%1=ファイルパス

(S)

ファイルが存在しませんでした。

(O)

正しいファイルパスを指定して再実行してください。

## KMES04081-E

定義値が不正です。ファイル名:%1 エントリー名称:%2 指定値:%3

%1=定義ファイル名

%2=エントリー名

%3=指定値

(S)

定義ファイルに指定した値が不正です。

(O)

定義ファイルの指定値を見直してください。



## KMES04082-E

WWW クローラーのフォーム認証定義の登録に失敗しました。

(S)

WWW クローラーのフォーム認証定義の登録に失敗しました。

(O)

直前に出ているメッセージの内容に応じて、対処してください。

## KMES04083-E

指定されたクローラー ID は存在しません。( %1)

%1=クローラー ID

(S)

フォーム認証定義ファイルに指定したクローラー ID が存在しないため、WWW クローラーのフォーム認証定義の登録に失敗しました。

(O)

定義ファイルの指定値を見直してください。

## KMES04084-E

指定されたユーザー認証 ID は存在しません。( %1)

%1=ユーザー認証 ID

(S)

フォーム認証定義ファイルに指定したユーザー認証 ID が存在しないため、WWW クローラーのフォーム認証定義の登録に失敗しました。

(O)

定義ファイルの指定値を見直してください。

## KMES04085-E

指定されたクローラー ID は WWW クローラーではありません。( %1)

%1=クローラー ID

(S)

フォーム認証定義ファイルに指定したクローラー ID のクローラーは WWW クローラーではないため、WWW クローラーのフォーム認証定義の登録に失敗しました。

(O)

定義ファイルの指定値を見直してください。

## KMES04090-E

ユーザー情報の登録に失敗しました。

(S)

ユーザー情報の登録に失敗しました。

(O)

直前に出ているメッセージの内容に応じて、対処してください。

## KMES04091-E

アクセス権一覧リストが存在しません。

(S)

エクスポートフォルダーにアクセス権一覧ファイルが存在しません。

(O)

エクスポートフォルダーにアクセス権一覧ファイルを配置してください。

## KMES04092-E

会議室一覧リストが存在しません。

(S)

エクスポートフォルダーに会議室一覧ファイルが存在しません。

(O)

エクスポートフォルダーに会議室一覧ファイルを配置してください。

## KMES04094-E

エクスポートデータフォルダパスが不正です。

(S)

エクスポートフォルダーパスが不正です。

(O)

正しいディレクトリパスを指定して再実行してください。

## KMES04097-E

キーワード候補ファイル格納フォルダパス (%1) が存在しません。

%1=フォルダーパス

(S)

定義ファイル「suggest.properties」の keyword.list.folder に指定したフォルダーパスが存在しません。

(O)

定義ファイル「suggest.properties」の keyword.list.folder の値を見直してください。

## KMES04098-E

キーワード候補優先ファイル%1 (%2) が存在しません。

%1=優先順位

%2=ファイルパス

(S)

定義ファイル「iwsearch.properties」の keyword.list.priorityxx に指定したファイルが存在しません。xx：1～3

(O)

定義ファイル「iwsearch.properties」の keyword.list.priorityxx の値を見直してください。xx：1～3

## KMES04099-E

キーワード候補ファイル (%1) が存在しません。

%1=ファイルパス

(S)

キーワード候補ファイルが存在しません。

- (O)  
キーワード候補ファイルを作成するか、キーワード候補ファイル格納フォルダーパスを指定してください。

## KMES04100-E

空のファイルか不正なファイルです。

- (S)  
検索インデクス統計情報取得に使用されたファイルが空のファイルか、不正なファイルです。
- (O)  
空ではないファイル、不正ではないファイルを使用して、再度実行してください。

## KMES04101-E

外部ユーザー情報関連付けに失敗しました。

- (S)  
外部ユーザー情報の関連付けに失敗しました。
- (O)  
直前に出ているメッセージの内容に応じて、対処してください。

## KMES04102-E

%1 行目:指定した外部種別とは異なる外部種別が指定されています。  
%1=行数

- (S)  
外部ユーザー情報関連付けに使用されたファイルの中に、指定値以外の外部種別が指定されています。
- (O)  
指定値以外の外部種別を取り除き、再実行してください。

## KMES04103-E

%1 行目:キー文字列が不正です。  
%1=行数

- (S)  
外部ユーザー情報関連付けに使用されたファイルの中に、キー文字列が不正な行が存在します。
- (O)  
外部ユーザー情報ファイルを見直し、再実行して下さい。

## KMES04104-E

%1 行目:フォーマットが不正です。  
%1=行数

- (S)  
外部ユーザー情報関連付けに使用されたファイルの中に、フォーマットが不正な行が存在します。
- (O)  
外部ユーザー情報ファイルを見直し、再実行して下さい。

## KMES04105-E

外部ユーザー情報ファイルが、空のファイルか不正なファイルです。

- (S)  
外部ユーザー情報ファイルに使用されたファイルが空のファイルか、不正なファイルです。
- (O)  
外部ユーザー情報ファイルを見直し、再実行して下さい。

## KMES04106-E

ユーザー情報ファイルが、空のファイルか不正なファイルです。

- (S)  
ユーザー情報ファイルに使用されたファイルが空のファイルか、不正なファイルです。
- (O)  
ユーザー情報ファイルを見直し、再実行して下さい。

## KMES04108-E

定義ファイルの内容が不正です。定義名: %1 エラー詳細: %2

%1=定義名

%2=エラー詳細情報

(S)

定義ファイル「crawl.properties」に指定した定義が不正です。

(O)

定義ファイル「crawl.properties」の定義を見直してください。

# 6

## KMES05000-E~KMES09006-E

Enterprise Search で出力されるメッセージのうち KMES05000-E~KMES09006-E について説明します。

## 6.1 KMES05000-E～KMES05010-E

---

KMES05000-E～KMES05010-E のメッセージを説明します。

### KMES05000-E

インストールパスが指定されていません。

(S)

定義ファイル"iwsearch.properties"の InstallPath が指定されていません。

(O)

定義ファイル"iwsearch.properties"の InstallPath の値を見直してください。

### KMES05005-E

定義項目(%1) 定義ファイル(%2)が定義されていません。

%1=プロパティファイル名

%2=プロパティ名

(S)

実行環境が不正です。

(O)

製品が正しくインストールされているか確認してください。

### KMES05006-E

ワークディレクトリ(%1)のアクセスに失敗しました。

%1=ファイルパス

(S)

ワークディレクトリのアクセスに失敗しました。

(O)

定義ファイル"iwsearch.properties"の textsearch.work.dir および textsearch.workdb.dir の値を見直してください。



## KMES05008-E

ユーザー登録数が上限(%1)を超えています。ライセンスを得るか、ユーザーを削除して上限以下にしてください。

%1=account.user.max.count の値(数値)

(S)

ユーザー登録数が上限値を超えています。

(O)

ライセンスを得るか、ユーザー数を調節してください。

## KMES05010-E

入力した値が不正です。( %1 : %2 )

%1=パラメーター名

%2=理由

(S)

サーバー設定更新に指定されたパラメータに、不正な部分があります。

(O)

メッセージを確認して、再実行してください。

## 6.2 KMES06000-E～KMES06001-E

---

KMES06000-E～KMES06001-E のメッセージを説明します。

### KMES06000-E

クローリング開始要求に失敗しました。

(S)

画面からのクローリング開始に失敗しました。

(O)

複数回実行しても同エラーが出る場合は保守員に連絡してください。

### KMES06001-E

クローリング停止要求に失敗しました。

(S)

画面からのクローリング停止に失敗しました。

(O)

複数回実行しても同エラーが出る場合は保守員に連絡してください。

## 6.3 KMES08000-E～KMES08015-E

---

KMES08000-E～KMES08015-E のメッセージを説明します。

### KMES08000-E

定義ファイル(%1)のアクセスに失敗しました。

%1=クラス名

(S)

実行環境が不正です。

(O)

製品が正しくインストールされているか確認してください。

### KMES08001-E

実行環境の初期化に失敗しました。( %1)

%1=詳細メッセージ

(S)

実行環境が不正です。

(O)

製品が正しくインストールされているか確認してください。

### KMES08002-E

コンポーネントが見つかりません。( %1)

%1=詳細メッセージ

(S)

実行環境が不正です。

(O)

製品が正しくインストールされているか確認してください。

## KMES08003-E

指定された文字コードがサポートされていません。( %1)

%1=詳細メッセージ

(S)

実行環境が不正です。

(O)

サポート OS, 前提製品にてご利用ください。

## KMES08004-E

定義ファイル(%1)のアクセスに失敗しました。

%1=詳細メッセージ

(S)

実行環境が不正です。

(O)

製品が正しくインストールされているか確認してください。

## KMES08010-E

uCosminexus Enterprise Search

uCosminexus Enterprise Search はフレーム対応のブラウザでご利用下さい。

(S)

ブラウザがフレーム未対応です。

(O)

フレーム対応のブラウザでご利用ください。

## KMES08011-E

Enterprise Search はフレーム対応のブラウザでご利用下さい。

You need browser that supported frameset.

(S)

ブラウザがフレーム未対応です。

(O)

フレーム対応のブラウザでご利用ください。

## KMES08012-E

システムエラーが発生しました。

(S)

クローラーのデフォルト定義ファイルのアクセス時にエラーが発生しました。

(O)

製品が正しくインストールされているか確認してください。

## KMES08013-E

コマンドの実行環境が不正です。

(S)

コマンド実行ファイルのアクセス時にエラーが発生しました。

(O)

製品が正しくインストールされているか確認してください。

## KMES08014-E

IWS\_COSMINEXUS\_PATH が設定されていません。

(S)

環境変数 IWS\_COSMINEXUS\_PATH が設定されていません。

(O)

環境変数 IWS\_COSMINEXUS\_PATH に Cosminexus のインストールパスを指定してください。

## KMES08015-E

IWS\_COSMINEXUS\_PATH が正しくありません。

(S)

環境変数 IWS\_COSMINEXUS\_PATH の値が Cosminexus のインストールパスを指定していないか、前提 PP がインストールされていません。

(O)

環境変数 IWS\_COSMINEXUS\_PATH の値を確認してください。

## 6.4 KMES09000-E～KMES09006-E

---

KMES09000-E～KMES09006-E のメッセージを説明します。

### KMES09000-E

URL が長すぎるため、登録できません。( %1)

%1=詳細メッセージ

(S)

指定された RSS の文字数が登録可能な文字数を超過しています。

(O)

指定した RSS を登録することは出来ません。

### KMES09001-E

接続先のデータサイズが制限を超過しています。(datasize :%1)

%1=コンテンツサイズ(int)

(S)

指定された URL のコンテンツのサイズが制限を超過しています。

(O)

システムの限界によって対処できません。

### KMES09002-E

未サポートの Content Type です。(Content Type:%1)

%1=コンテンツタイプ(String)

(S)

指定された URL のコンテンツタイプはサポートしていません。

(O)

未サポートのため登録できません。

## KMES09003-E

仮想フォルダーの最大作成ネスト数に達しています。

(S)

作成できるネスト数を超えて、仮想フォルダーを作成しようとしてしました。

(O)

別の仮想フォルダーに作成してください。

## KMES09004-E

仮想フォルダーの直下に作成できる仮想フォルダーの数を超えています。

(S)

仮想フォルダーの直下に作成できる仮想フォルダーの数を超えて、仮想フォルダーを作成しようとしてしました。

(O)

仮想フォルダーの直下にある仮想フォルダーを削除するか、別の仮想フォルダーに作成してください。

## KMES09005-E

これ以上仮想フォルダーは作成できません。新規に作成したい場合は、仮想フォルダーを削除してください。

(S)

作成できる仮想フォルダーの上限に達しました。

(O)

ほかの仮想フォルダーを削除してから、仮想フォルダーを作成してください。

## KMES09006-E

これ以上検索条件を保存できません。保存したい場合は登録してある検索条件を削除してください。

(S)

登録できる検索条件の上限に達しました。

(O)

ほかの検索条件を削除してから、検索条件を作成してください。



# 7

## KMES10000-E~KMES15009-E

Enterprise Search で出力されるメッセージのうち KMES10000-E~KMES15009-E について説明します。

## 7.1 KMES10000-E～KMES10113-E

---

KMES10000-E～KMES10113-E のメッセージを説明します。

### KMES10000-E

データベースアクセスに失敗しました。( %1)

%1=詳細メッセージ

(S)

データベースの状態が不正です。

(O)

保守員に連絡してください。

### KMES10001-E

クローラーリセット処理でエラーが発生しました。

(S)

データベースの状態が不正です。

(O)

保守員に連絡してください。

### KMES10004-E

Null アクセスが発生しました。( %1)

%1=詳細メッセージ

(S)

システムエラーが発生しました。

(O)

システム管理者に問い合わせてください。

### KMES10005-E

スタックトレースの出力を開始します。

(S)

エラーが発生したため、スタックトレースの出力を開始します。

## KMES10011-E

Active Directory ユーザーグループ関連情報の出力に失敗しました。( %1)

%1=詳細メッセージ

(S)

Active Directory ユーザーグループ関連情報の出力コマンド実行時にエラーが発生しました。

(O)

システム管理者に問い合わせてください。

## KMES10012-E

DN が存在しませんでした。

(S)

Active Directory に、DN が存在しませんでした。

(O)

システム管理者に問い合わせてください。

## KMES10013-E

不正な型の DN を取得しました。( %1)

%1=DN

(S)

Active Directory から、不正な型の DN を取得しました。

(O)

システム管理者に問い合わせてください。

## KMES10014-E

ObjectSID が存在しませんでした。( %1)

%1="DN:"+DN

(S)

Active Directory に、ObjectSID が存在しませんでした。

(O)

システム管理者に問い合わせてください。

## KMES10015-E

```
不正な型の ObjectSID を取得しました。(%)  
%1="DN:"+DN+" "+lAttr.get().getClass()
```

(S)

Active Directory から、不正な型の ObjectSID を取得しました。

(O)

システム管理者に問い合わせてください。

## KMES10016-E

```
グループを取得できませんでした。DN:%1  
%1="DN:"+DN
```

(S)

Active Directory から、グループを取得できませんでした。

(O)

システム管理者に問い合わせてください。

## KMES10020-E

```
コマンドの実行に失敗しました。(%)  
%1=詳細メッセージ
```

(S)

テキスト抽出コマンド実行時にエラーが発生しました。

(O)

保守員に連絡してください。

## KMES10021-E

メソッドシーケンスエラー(%1)

%1=詳細メッセージ

(S)

内部矛盾が発生しました。

(O)

保守員に連絡してください。

## KMES10022-E

システムエラー。

(S)

システムエラーが発生しました。

(O)

システム管理者にお問い合わせください。

## KMES10023-E

エラーが発生しました。( %1)

%1=詳細メッセージ

(S)

システムエラーが発生しました。

(O)

システム管理者にお問い合わせください。

## KMES10024-E

エラーが発生しました。( %1)

%1=詳細メッセージ

(S)

システムエラーが発生しました。

(O)

システム管理者に問い合わせてください。

## KMES10025-E

内部矛盾が発生しました。(詳細情報:%1)

%1=エラー発生スレッドの詳細

(S)

システムエラーが発生しました。

(O)

保守員に連絡してください。

## KMES10026-E

fatal error URL:%1

%1=サイト URL

(S)

アンテナサイトのテキスト抽出時にエラーが発生しました。

## KMES10028-E

データベースアクセスに失敗しました。( %1)

%1=詳細メッセージ

(S)

データベースの状態が不正です。

(O)

保守員に連絡してください。

## KMES10029-E

システム内でエラーが発生しました。

システムが混雑している可能性がありますので、時間をおいてから改めて実行して下さい。

- (S)  
システムエラーが発生しました。
- (O)  
しばらく時間をおいてからやり直してください。復旧しない場合、保守員に連絡してください。

## KMES10034-E

全文検索システムの連携でエラーが発生しました。

- (S)  
システムエラーが発生しました。
- (O)  
システム管理者に問い合わせてください。

## KMES10035-E

全文検索システムの連携データのデータベース登録でエラーが発生しました。%1  
%1=詳細メッセージ

- (S)  
データベースの状態が不正です。
- (O)  
保守員に連絡してください。

## KMES10036-E

全文検索システムの連携データの出力でエラーが発生しました。%1  
%1=詳細メッセージ

- (S)  
システムエラーが発生しました。
- (O)  
システム管理者に問い合わせてください。

## KMES10037-E

データベースアクセスに失敗しました。%1  
%1=詳細メッセージ

- (S)  
データベースの状態が不正です。
- (O)  
保守員に連絡してください。

## KMES10042-E

ユーザー情報の登録に失敗しました。%1  
%1=詳細メッセージ

- (S)  
ユーザー情報登録コマンド実行時にエラーが発生しました。
- (O)  
システム管理者に問い合わせてください。

## KMES10043-E

XML エラーメッセージ %1  
%1=詳細メッセージ

- (S)  
なし。
- (O)  
保守員に連絡してください。

## KMES10044-E

指定したフィードタイプはサポートしていません。

- (S)  
指定されたフィードはサポートしていません。



(O)

未サポートのため指定できません。

## KMES10045-E

フィードタイプを入力してください。

(S)

フィードタイプが入力されていません。

(O)

フィードタイプを入力し、再実行してください。

## KMES10046-E

正しいフィードタイプを入力してください。

(S)

入力されたフィードタイプが正しくありません。

(O)

正しいフィードタイプを入力し、再実行してください。

## KMES10047-E

正しい共有フォルダー認証のタイトルを入力してください。

(S)

入力された共有フォルダー認証のタイトルが正しくありません。

(O)

正しい共有フォルダー認証のタイトルを入力し、再実行してください。

## KMES10050-E

正しいスケジュールの数値(0:無効, 1:有効)を入力してください。

(S)

入力されたスケジュールの数値が正しくありません。

(O)

正しいスケジュールの数値（0：無効，1：有効）を入力し，再実行してください。

## KMES10051-E

正しいアクセス権クロールの数値(0:アクセス権なし，1:アクセス権あり)を入力してください。

(S)

入力されたアクセス権クロールの数値が正しくありません。

(O)

正しいアクセス権クロールの数値（0：アクセス権なし，1：アクセス権あり）を入力し，再実行してください。

## KMES10052-E

共通クローラー識別子は半角英数字で 10 文字以内になしてください。

(S)

入力された共通クローラー識別子に利用できない文字が含まれているか，文字数が上限値（10 文字）を超えています。

(O)

共通クローラー識別子に利用不可能な文字が含まれている場合は該当する文字を取り除き，共通クローラー識別子の文字数を 10 文字以内にして，再実行してください。

## KMES10053-E

クローラー ID を入力してください。

(S)

クローラー ID が入力されていません。

(O)

クローラー ID を入力し，再実行してください。

## KMES10054-E

指定したクローラー ID は既に存在します。

(S)

すでに登録されているクローラー ID を登録しようとしてしました。

## KMES10055-E

指定したクローラー ID は存在しません。

(S)

存在しないクローラー ID が指定されました。

(O)

存在するクローラー ID を指定し、再実行してください。

## KMES10056-E

正しい登録種別を入力してください。

(S)

入力された登録種別が正しくありません。

(O)

正しい登録種別を指定し、再実行してください。

## KMES10057-E

登録種別を入力してください。

(S)

登録種別が入力されていません。

(O)

登録種別を入力し、再実行してください。

## KMES10059-E

フィルター(含む)は、1024 文字以内にしてください。

(S)

フィルター (含む) に利用できない文字が含まれているか、文字数が上限値 (1,024 文字) を超えています。

(O)

フィルター（含む）に利用不可能な文字が含まれている場合は該当する文字を取り除き、フィルター（含む）の文字数を 1,024 文字以内にして、再実行してください。

## KMES10060-E

フィルター(除く)は、1024 文字以内にしてください。

(S)

フィルター（除く）に利用できない文字が含まれているか、文字数が上限値（1,024 文字）を超えています。

(O)

フィルター（除く）に利用不可能な文字が含まれている場合は該当する文字を取り除き、フィルター（除く）の文字数を 1,024 文字以内にして、再実行してください。

## KMES10061-E

正しい新着フィード表示の数値(0:表示しない, 1:表示する)を入力してください。

(S)

入力された新着表示フィードの数値が正しくありません。

(O)

正しい新着表示フィードの数値（0：表示しない，1：表示する）を入力し、再実行してください。

## KMES10062-E

更新処理のため、指定したフィードタイプは無視します。

(S)

更新処理のため、指定したフィードタイプは無視しました。

## KMES10063-E

更新処理のため、指定した共通クローラー識別子は無視します。

(S)

更新処理のため、指定した共通クローラー識別子は無視しました。

## KMES10064-E

アクセス権クロールあり/なしの指定はできないため無視します。

(S)

アクセス権クロールあり/なしの指定はできないため無視しました。

## KMES10065-E

検索インデックスの指定はできないため無視します。

(S)

検索インデックスの指定はできないため無視しました。

## KMES10066-E

指定したクローラー ID は既に削除されています。

(S)

すでに削除されているクローラー ID を選択しました。

## KMES10067-E

指定した属性、属性値は無視しました。

(S)

指定できない属性、属性値を指定したため、無視しました。

## KMES10068-E

指定した要素、要素内容は無視しました。

(S)

指定できない要素、属性値を指定したため無視しました。

## KMES10069-E

指定したクローラー定義の要素または要素内容に誤りがあります。

(S)

指定したクローラー定義の要素，または要素内容に誤りがあります。

(O)

クローラー定義の要素，または要素内容の指定を見直して，再実行してください。

## KMES10070-E

指定した要素は，複数定義できません。

(S)

複数定義できない要素を指定しています。

(O)

要素の指定を見直して，再実行してください。

## KMES10072-E

クローラー ID は半角英数字，記号[]，32 文字以内にしてください。

(S)

クローラー ID に利用できない文字が含まれているか，文字数が上限値（32 文字）を超えています。

(O)

クローラー ID に利用不可能な文字が含まれている場合は該当する文字を取り除き，クローラー ID の文字数を 32 文字以内にして，再実行してください。

## KMES10073-E

タイトルを入力してください。

(S)

タイトルが入力されていません。

(O)

タイトルを入力して再実行してください。

## KMES10074-E

タイトルは 80 文字以内にしてください。

(S)

タイトルの文字数が上限値（80 文字）を超えています。

(O)

タイトルの文字数を 80 文字以内にして、再実行してください。

## KMES10075-E

クローラーの説明は 1024 文字以内にしてください。

(S)

クローラーの説明の文字数が上限値（1,024 文字）を超えています。

(O)

クローラーの説明の文字数を 1,024 文字以内にして、再実行してください。

## KMES10076-E

フォルダーパスを入力してください。

(S)

フォルダーパスが入力されていません。

(O)

フォルダーパスを入力して、再実行してください。

## KMES10077-E

フォルダーパスは UNC 形式で 1024 文字以内にしてください。

(S)

フォルダーパスに利用できない形式が含まれているか、フォルダーパスの文字数が上限値（1,024 文字）を超えています。

(O)

フォルダーパスに利用できない形式が含まれている場合は該当する文字を取り除き、フォルダーパスの文字数を 1,024 文字以内にして、再実行してください。

## KMES10078-E

NTFS 参照プロトコルを入力してください。

(S)

NTFS 参照プロトコルが入力されていません。

(O)

NTFS 参照プロトコルを入力し、再実行してください。

## KMES10079-E

NTFS 参照プロトコルはフォーマット式(URL 形式)で 1024 文字以内になしてください。

(S)

NTFS 参照プロトコルに利用できない形式が含まれているか、NTFS 参照プロトコルの文字数が上限値 (1,024 文字) を超えています。

(O)

NTFS 参照プロトコルに利用できない形式が含まれている場合は該当する文字を取り除き、NTFS 参照プロトコルの文字数を 1,024 文字以内にして、再実行してください。

## KMES10080-E

クローラー定義情報の追加・更新に失敗しました。

(S)

クローラー定義情報の追加・更新に失敗しました。

(O)

しばらく時間をおいてから再度実行してください。

## KMES10081-E

指定された XML ファイル(%1)には追加・更新対象のデータはありません。

%1=XML ファイル名

(S)

指定された XML ファイルには、追加・更新対象のデータはありませんでした。

(O)

XML ファイルの指定を見直して、再実行してください。



## KMES10082-E

指定したファイルの行数が 5000 行を超えています。

(S)

指定したファイルの行数が 5000 行を超えています。

## KMES10083-E

空のファイルか不正なファイルです。

(S)

クローラー定義一括登録に使用されたファイルが空のファイルか、不正なファイルです。

(O)

空でないファイル、不正でないファイルを使用し、再実行してください。

## KMES10084-E

<RegistFeed>(ルート要素)の指定は必須です。

(S)

<RegistFeed> (ルート要素) が指定されていません。

(O)

<RegistFeed> (ルート要素) を指定して、再実行してください。

## KMES10085-E

クローラー定義情報一括登録に失敗しました。( %1)

(S)

クローラー定義情報一括登録に失敗しました。

(O)

しばらく時間をおいてから再度実行してください。

## KMES10101-E

キーワード候補ファイルの出力に失敗しました。( %1)

%1=詳細メッセージ

- (S)  
キーワード候補出力コマンド実行時にエラーが発生しました。
- (O)  
システム管理者に問い合わせてください。

## KMES10102-E

クロール統計情報取得に失敗しました。

- (S)  
クロール統計情報取得コマンドの実行に失敗しました。
- (O)  
システム管理者に問い合わせてください。

## KMES10103-E

登録データ統計情報取得に失敗しました。

- (S)  
登録データ統計情報取得コマンドの実行に失敗しました。
- (O)  
システム管理者に問い合わせてください。

## KMES10104-E

検索インデクス統計情報取得に失敗しました。

- (S)  
検索インデクス統計情報取得コマンドの実行に失敗しました。
- (O)  
システム管理者に問い合わせてください。

## KMES10105-E

検索統計情報取得に失敗しました。

(S)

検索統計情報取得コマンドの実行に失敗しました。

(O)

システム管理者に問い合わせてください。

## KMES10106-E

ランキング集計に失敗しました。

(S)

ランキング集計取得コマンドの実行に失敗しました。

(O)

システム管理者に問い合わせてください。

## KMES10107-E

統計情報削除に失敗しました。

(S)

統計情報削除コマンドの実行に失敗しました。

(O)

システム管理者に問い合わせてください。

## KMES10108-E

統計情報の取得に失敗しました。

(S)

統計情報の取得に失敗しました。

(O)

システム管理者に問い合わせてください。

## KMES10109-E

Groupmax Collaboration ファイル共有クローラー削除に失敗しました。

- (S) Groupmax ファイル共有情報の削除に失敗しました。

- (O) システム管理者に問い合わせてください。

## KMES10110-E

Groupmax Collaboration ファイル共有クローラー削除コマンドが実行中です。

- (S) Groupmax ファイル共有クローラー削除コマンドが実行中か、Groupmax ファイル共有クローラー削除コマンドの実行中に Groupmax ファイル共有クローラーが実行されました。

- (O) システム管理者に問い合わせてください。

## KMES10111-E

外部ユーザー情報関連付けに失敗しました。( %1)

%1=詳細メッセージ

- (S) 外部ユーザ情報一括関連付けコマンド実行時にエラーが発生しました。

- (O) システム管理者に問い合わせてください。

## KMES10112-E

不正な型の sIDHistory を取得しました。( %1)

%1="DN:"+DN+" "+lAttr.get().getClass()

- (S) Active Directory から、不正な型の sIDHistory を取得しました。

(O)

システム管理者に問い合わせてください。

## KMES10113-E

単語情報ファイルの出力に失敗しました。( %1)

%1=詳細メッセージ

(S)

単語情報出力コマンド実行時にエラーが発生しました。

(O)

保守員に連絡してください。

## 7.2 IKMES11002-E～KMES11022-E

---

KMES11002-E～KMES11022-E のメッセージを説明します。

### KMES11002-E

ポートレット表示中にエラーが発生しました(詳細要因：%1)

%1=詳細メッセージ

(S)

Groupmax 統合検索ポートレットの表示処理でエラーが発生しました。

(O)

出力された詳細メッセージ (%1) を元に対処してください。対処できないときは、保守員に連絡してください。

### KMES11003-E

ポートレット API でエラーが発生しました。(詳細要因：%1)

%1=詳細メッセージ

(S)

Groupmax 統合検索ポートレットの表示処理でエラーが発生しました。

(O)

保守員に連絡してください。

### KMES11004-E

必須のポートレット起動時のパラメタが指定されていないか、値が空です。パラメタ名：%1

%1=詳細メッセージ

(S)

Groupmax 統合検索ポートレット起動時の必須のパラメタ (%1) が指定されていません。

(O)

エラーメッセージに記載されたパラメタを定義するか、値を設定してください。

## KMES11005-E

システムエラーが発生しました。(詳細要因：%1)

%1=詳細メッセージ

(S)

内部矛盾が発生しました。

(O)

保守員に連絡してください。

## KMES11006-E

検索サーバーとの認証に失敗しました。(詳細要因：%1)

%1=詳細メッセージ

(S)

Groupmax 統合検索ポートレット起動時パラメタに指定したユーザー名、またはパスワードで認証に失敗しました。

(O)

検索サーバーの認証設定を確認し、正しいユーザー ID とパスワードを Groupmax 統合検索ポートレット起動時パラメタに指定してください。

## KMES11007-E

検索サーバーが見つかりません。(接続先 URL：%1)

%1 =接続しようとした URL

(S)

接続先 URL につながりません。

(O)

ポータルサーバーから接続先 URL に接続可能か確認してください。

## KMES11008-E

検索サーバーとの通信中にエラーが発生しました。(詳細要因：%1)

%1=詳細メッセージ

(S)

検索サーバーとの通信中に通信エラーが発生しています。

(O)

詳細要因を元に通信エラーの要因を取り除いてください。

## KMES11009-E

検索サーバーでエラーが発生しました。(詳細要因：%1)

%1=詳細メッセージ

(S)

検索サーバー側でエラーが発生しています。

(O)

検索サーバーのログを確認し、エラーに対処してください。

## KMES11010-E

検索結果の解析に失敗しました。(詳細要因：%1)

%1=詳細メッセージ

(S)

検索サーバーから取得した検索結果の XML の解析に失敗しました。

(O)

Groupmax 統合検索ポートレット起動パラメタに指定した検索サーバーの URL が正しいか確認してください。

## KMES11011-E

検索に失敗しました。(詳細要因：%1)

%1=詳細メッセージ

(S)

検索サーバー側からエラーが返却されました。

(O)

詳細要因を元にエラーを取り除いてから再検索してください。



## KMES11012-E

接続先の URL が不正です。(接続先 URL:%1)

%1=不正な URL

(S)

ポートレット起動時パラメタに指定した URL が URL として不正な文字列であるか、指定した URL に接続したときにリダイレクトが発生し、リダイレクト先の URL が不正です。

(O)

ポートレット起動時パラメタに指定した URL が、正しく接続できる URL であるかを確認してください。

## KMES11018-E

不正な画面操作が行われました。Groupmax Collaboration から再度実行してください。

(S)

不正な画面操作のため、画面を表示できません。

(O)

Groupmax から操作をやり直すか、プロパティファイルを見直してください。

## KMES11019-I

現在メンテナンス中です。しばらくしてから再度実行してください。

(S)

メンテナンス時間中に画面操作が行われました。

(O)

しばらく時間をおいてから再度実行してください。

## KMES11020-I

パラメタにデフォルト値を設定しました。パラメタ名:%1 デフォルト値:%2

%1=パラメタ名

%2=デフォルト値

(S)

Groupmax 統合検索ポートレットのパラメタにデフォルト値を設定しました。

## KMES11021-E

プロパティファイルが見つかりません。ファイル名：%1  
%1=ファイル名

(S)

Groupmax 統合検索ポートレットのプロパティファイルが存在しません。

(O)

プロパティファイルを指定の位置においてください。

## KMES11022-E

セッションが切れました。Groupmax Collaboration から再度実行してください。

(S)

セッションが切れています。

(O)

Groupmax から再度実行してください。

## 7.3 KMES15000-E～KMES15009-E

Enterprise Search で出力されるメッセージのうち KMES15000-E～KMES15009-E について説明します。

### KMES15000-E

接続先の URL が不正です。(接続先 URL:%1)

%1 = IwsSearcher に指定した URL

(S)

IwsSearcher に指定した URL が URL として不正な値です。

(O)

指定する URL を見なおしてください。

### KMES15001-E

検索サーバーとの通信中にエラーが発生しました。(詳細要因:%1)

%1 = エラーの詳細要因

(S)

検索サーバーとの通信中にエラーが発生しました。

(O)

次のどれかで対処してください。

- 検索サーバーが動作していることを確認してください。
- Enterprise Search の Java インターフェースを使用するアプリケーションプログラムが動作するマシンから検索サーバーに接続可能かどうかを確認してください。
- 詳細要因のメッセージを見て対処してください。

### KMES15002-E

検索結果の解析に失敗しました。(詳細要因:%1)

%1 = エラーの詳細要因

(S)

検索サーバーから取得したデータの解析に失敗しました。

(O)

次のどれかで対処してください。

- 検索サーバーが動作していることを確認してください。
- 接続先が正しいかどうかを確認してください。
- 上記で解決しない場合は保守員に連絡してください。

## KMES15003-E

検索サーバーとの認証に失敗しました。(詳細要因:%1)

%1 = エラーの詳細要因

(S)

検索サーバーとの認証に失敗しました。

(O)

次のいずれかで対処してください。

- 検索サーバーの Web サービス設定の認証設定を見なおしてください。
- Enterprise Search の Java インターフェースに設定している認証情報を確認してください。

## KMES15005-E

検索に失敗しました。(詳細要因 : %1)

(S)

検索条件が不正です。

(O)

検索条件を見なおしてください。

## KMES15006-E

システムエラーが発生しました。(詳細要因 : %1)

%1 = エラーの詳細要因

(S)

Enterprise Search の Java インターフェース内で内部矛盾が発生しています。

(O)

保守員に連絡してください。

## KMES15007-E

検索サーバーが見つかりません。(接続先 URL : %1)

%1 = IwsSearcher に指定した URL

(S)

接続先に指定した URL のホストが見つかりません。

(O)

次のいずれかで対処してください。

- 接続先の URL が正しいかを確認してください。
- 接続先の検索サーバーが動作しているかを確認してください。

## KMES15008-E

検索サーバーでエラーが発生しました。(詳細要因 : %1)

%1 = エラーの詳細要因

(S)

検索サーバーで検索時にエラーが発生しました。

(O)

検索サーバーのログを確認して発生しているエラー原因を取り除いてください。

## KMES15009-E

Active Directory からのアクセス権取得に失敗しました。サーバー設定画面の認証設定を見なおしてください。

(S)

Active Directory からアクセス権を取得する時にログインに失敗しました。

(O)

サーバー設定画面に指定した"ActiveDirectory ログイン ID"と"ActiveDirectory ログインパスワード"が正しいかどうか確認してください。

# 8

## KMES20000-I~KMES48270-E

Enterprise Search で出力されるメッセージのうち KMES20000-I~KMES48270-E について説明します。

## 8.1 KMES20000-I~KMES20008-I

---

KMES20000-I~KMES20008-I のメッセージを説明します。

### KMES20000-I

文書のクローリングを開始します。クローリング環境名(%1) クローリングモード(%2)  
%1=クローリング環境名  
%2=クローリングモード

- (S)  
クローラー ID %1 の文書のクローリングを開始します。クローリングモードは%2 です。

### KMES20003-I

文書のクローリングが終了しました。クローリング環境名(%1)  
%1=クローリング環境名

- (S)  
クローラー ID%1 の文書のクローリングが終了しました。 -

### KMES20006-I

クローリングを開始します。クローリング環境名(%1) クローリング先(%2)  
%1=クローリング環境名  
%2=クローリング先

- (S)  
クローラー ID%1 のクローリングを開始します。クローリング先は%2 です。

### KMES20007-I

クローリングが終了しました。クローリング環境名(%1) クローリング先(%2)  
%1=クローリング環境名  
%2=クローリング先

(S)

クローラー ID%1 のクローリングを終了しました。クローリング先は%2 です。

## KMES20008-I

文書のクローリング処理が異常終了しました。

(S)

文書クローリングの処理中に、続行できない障害が発生したため、文書クローリングの処理を中止しました。

(O)

このメッセージの直前に出力されたエラーメッセージを参照して、障害に対処してください。



## 8.2 KMES20100-I~KMES20203-I

---

KMES20100-I~KMES20203-I のメッセージを説明します。

### KMES20100-I

コマンド停止要求を受け付けました。クローリングを中断します。

(S)

文書クローリングの処理中に、コマンド停止要求を受け付けたため、文書クローリングの処理を中止しました。

### KMES20101-I

文書の削除処理を開始しました。

(S)

文書の削除処理を開始します。

### KMES20102-I

文書の削除処理を終了しました。

(S)

文書の削除処理が終了しました。

### KMES20103-I

文書の削除処理が異常終了しました。

(S)

文書の削除処理が異常終了しました。

(O)

このメッセージの直前に出力されたエラーメッセージを参照して、障害に対処してください。

## KMES20201-I

Domino Directory ユーザー情報の取得処理を開始しました。

(S)

Domino Directory ユーザー情報の取得処理を開始します。

## KMES20202-I

Domino Directory ユーザー情報の取得処理を終了しました。

(S)

Domino Directory ユーザー情報の取得処理が終了しました。

## KMES20203-I

Domino Directory ユーザー情報の取得処理が異常終了しました。

(S)

Domino Directory ユーザー情報の取得処理が異常終了しました。

(O)

このメッセージの直前に出力されたエラーメッセージを参照して、障害に対処してください。

## 8.3 KMES22000-E～KMES22200-E

KMES22000-E～KMES22200-E のメッセージを説明します。

### KMES22000-E

メモリが不足しているため、処理を続行できません。発生位置(%1)  
%1=エラーが発生した位置

(S)

メモリを確保できなかったため、処理を続行できません。

(O)

メモリを増設するか、ほかのアプリケーションを終了させてから再実行してください。

### KMES22002-E

ファイルシステムに入出力エラーが発生しました。対象(%1) 操作(%2) 要因コード(%3) 付加情報(%4)  
%1=対象  
%2=操作  
%3=要因コード  
%4=付加情報

(S)

ファイルシステム中の対象オブジェクト (%1) に対して、%2 の操作を実行するときにエラーが発生したため、処理を続行できません。処理を中止します。

(O)

%3 の要因コードを基に、エラーの要因を判定して取り除いてから再実行してください。

### KMES22003-E

ライブラリ関数でエラーが発生しました。関数名(%1) 要因コード(%2) 付加情報(%3)  
%1=関数名  
%2=要因コード  
%3=付加情報

(S)

内部エラーが発生しました。

(O)

%2 の要因コードに「112」が出力されている場合は、ディスク容量の不足が考えられます。不要なファイルを削除して必要なディスク容量を確保してから、再実行してください。

その他の要因コードの場合、または確認後も同じエラーが発生する場合は、保守員に連絡してください。

## KMES22010-E

同一クローリング環境に対してコマンド実行中です。

(S)

同一クローラー ID に対して、コマンドが多重実行されました。処理を中止します。

(O)

実行中のコマンドの処理が終了してから、再実行してください。

## KMES22012-E

続行不可能な障害が発生したため、処理を中止します。クラス名(%1) メソッド名(%2) 発生位置(%3)

%1=クラス

%2=メソッド

%3=発行位置

(S)

内部エラーが発生しました。処理を中止します。

(O)

保守員に連絡してください。

## KMES22022-E

クローリング処理でエラーが発生しました。詳細情報(%1)

%1=詳細情報

(S)

クローリング処理でエラーが発生しました。処理を中止します。

(O)

このメッセージの直前に出力されたエラーメッセージを参照して、障害に対処してください。必要に応じて、保守員に連絡してください。

## KMES22023-E

システムの状態が不正です。詳細情報(%1)

%1=詳細情報

(S)

レジストリ情報に誤りがあります。処理を中止します。

(O)

uCosminexus Enterprise Search を再インストールしてください。

## KMES22025-E

ディスク容量が不足しているため、処理を続行できません。ファイル名(%1) 操作名(%2) エラーコード(%3)

%1=ファイル名

%2=操作名

%3=エラーコード

(S)

%1 のファイルを作成するためのディスク容量が不足しているため、処理を続行できません。

(O)

不要なファイルを削除して必要なディスク容量を確保してから、再実行してください。

## KMES22028-E

クローリング処理の異常を検知しました。発生位置(%1) 詳細情報(%2)

%1=発生位置

%2=詳細情報

(S)

内部エラーが発生しました。処理を中止します。

(O)

保守員に連絡してください。

## KMES22100-E

文書の削除処理でエラーが発生しました。詳細情報(%1)

%1=詳細情報

(S)  
文書の削除処理中に、続行できない障害が発生したため、文書の削除処理を中止しました。

(O)  
このメッセージの直前に出力されたエラーメッセージを参照して、障害に対処してください。

## KMES22101-E

削除対象の文書の状態が変更されたため、処理を中断しました。

(S)  
削除対象となった文書の状態が、処理の途中で変更されたため、該当文書への処理を中断しました。

## KMES22102-E

コマンドを実行するユーザー定義が不正です。

(S)  
iwsearch.properties に指定した、クローラーのスケジュールをタスクスケジューラに登録するユーザーもしくはパスワードが不正であるため処理を続行できません。処理を中断しました。

(O)  
iwsearch.properties の、クローラーのスケジュールをタスクスケジューラに登録するユーザーもしくはパスワードを確認してください。

## KMES22103-E

クローリング初期化処理に失敗しました。操作(%1) 詳細情報(%2)

%1=操作名

%2=詳細情報

(S)  
%1 の処理を実行するときにエラーが発生したため、処理を続行できません。処理を中止します。

(O)  
%2 の詳細情報を基に、エラーの要因を判定して取り除いてから、再実行してください。

## KMES22104-E

Document Filter for Text Search がインストールされていないか、バージョンが不一致か、PATH 環境変数の設定が不正です。

(S)

Document Filter for Text Search を使用することができないため、処理を続行できません。処理を中止します。

(O)

uCosminexus Enterprise Search が前提とする Document Filter for Text Search がインストールされていることを確認してください。

インストールされている場合は、PATH 環境変数の指定を確認してください。

## KMES22200-E

Domino Directory ユーザー情報の取得処理でエラーが発生しました。詳細情報(%1)  
%1=詳細情報

(S)

Domino Directory ユーザー情報の取得処理中に、続行できない障害が発生したため、Domino Directory ユーザー情報の取得処理を中止しました。

(O)

%1 の詳細情報を基に、エラーの要因を判定して取り除いてから、再実行してください。

## 8.4 KMES30207-E～KMES40204-E

KMES30207-E～KMES40204-E のメッセージを説明します。

### KMES30207-E

データベースへの登録処理でエラーが発生したため、処理が続行できません。詳細情報(%1)  
%1=詳細情報

(S)

データベースへの登録処理中にエラーが発生したため、処理を続行できません。処理を中止します。

(O)

%1 の詳細情報を基に、エラーの要因を判定して取り除いてから、再実行してください。

### KMES40000-I

継続してクローリングできる文書が残っています。

(S)

クローリング処理を続ける時間、またはクローリングする文書数が指定されているため、未クローリングの文書が残っています。-

### KMES40100-W

タイムアウトが発生したため、テキスト抽出を中断します。ファイル名(%1)  
%1=ファイル名

(S)

テキスト抽出処理がタイムアウトによって失敗しました。%1 のファイルの内容はクローリングされません。クローリング処理は続行します。

### KMES40101-W

テキスト抽出に失敗しました。ファイル名(%1) 詳細情報(%2)  
%1=ファイル名  
%2=詳細情報



(S)

テキスト抽出に失敗しました。%1 のファイルの内容はクローリングされません。クローリング処理は続行します。

(O)

テキスト抽出の対象となる文書の内容を確認して、再実行してください。

## KMES40102-W

未サポート文書のため、テキスト抽出ができません。ファイル名(%1) 詳細情報(%2)

%1=ファイル名

%2=詳細情報

(S)

対象文書が未サポート文書のため、テキスト抽出に失敗しました。当該文書の内容はクローリングしないで、クローリング処理を続行します。

(O)

テキスト抽出対象となる文書の内容を確認して、再実行してください。

## KMES40103-W

文書が保護されているため、テキスト抽出ができません。ファイル名(%1)

%1=ファイル名

(S)

対象文書が保護されているため、テキスト抽出に失敗しました。%1 のファイルの内容はクローリングされません。クローリング処理は続行します。

(O)

テキスト抽出の対象となる文書の内容を確認して、再実行してください。

## KMES40200-E

続行不可能な障害が発生したため、処理を中止します。クラス名(%1) メソッド名(%2) 発生位置(%3)

%1=クラス

%2=メソッド

%3=発生位置

(S)

内部エラーが発生しました。処理を中止します。

(O)

保守員に連絡してください。

## KMES40201-E

メモリが不足しているため、処理を続行できません。発生位置(%1)  
%1=エラーが発生した位置

(S)

メモリを確保できなかったため、処理を続行できません。

(O)

メモリを増設するか、ほかのアプリケーションを終了させてから、再実行してください。

## KMES40202-E

ライブラリ関数でエラーが発生しました。関数名(%1) 要因コード(%2) 付加情報(%3)  
%1=関数名  
%2=要因コード  
%3=付加情報

(S)

内部エラーが発生しました。

(O)

%2 の要因コードに「112」が出力されている場合は、ディスク容量の不足が考えられます。不要なファイルを削除して必要なディスク容量を確保してから、再実行してください。

その他の要因コードの場合、または確認後も同じエラーが発生する場合は、保守員に連絡してください。

## KMES40203-E

ディスク容量が不足しているため、処理を続行できません。ファイル名(%1) 操作名(%2) エラーコード(%3)  
%1=ファイル名  
%2=操作  
%3=エラーコード

(S)

%1 のファイルを作成するためのディスク容量が不足しているため、処理を続行できません。

(O)

不要なファイルを削除して必要なディスク容量を確保してから、再実行してください。

## KMES40204-E

ファイルシステムに入出力エラーが発生しました。対象(%1) 操作(%2) 要因コード(%3) 付加情報(%4)

%1=対象

%2=操作

%3=要因コード

%4=付加情報

(S)

ファイルシステム中の対象オブジェクト (%1) に対して、%2 の操作を実行するときにエラーが発生したため、処理を続行できません。処理を中止します。

(O)

%3 の要因コードを基に、エラーの要因を判定して取り除いてから、再実行してください。

## 8.5 KMES42100-W~KMES42225-E

KMES42100-W~KMES42225-E のメッセージを説明します。

### KMES42100-W

プロキシサーバー又は WWW サーバーから応答がありません。プロキシサーバー名(%1) WWW  
サーバー名(%2) URL(%3)

%1=プロキシサーバー名

%2=WWW サーバー名

%3=URL

(S)

クロール先のプロキシサーバーまたは WWW サーバーが起動していないか、ネットワークに問題があるため、応答がありません。%3 の URL の下の文書はクロールされません。クロール処理は続行します。

(O)

該当するサーバー、およびネットワークの状態を確認してから再実行してください。

### KMES42101-W

プロキシサーバーに対するアクセス権限がありません。プロキシサーバー名(%1) URL(%2)

%1=プロキシサーバー名

%2=URL

(S)

利用しているプロキシサーバーがアクセスを制限しています。プロキシサーバーを使用する WWW  
サーバーの文書はクロールしません。

(O)

該当するプロキシサーバーに対するアクセス権限がある場合は、プロキシサーバーの問い合わせ情報、  
プロキシサーバーに認証されるユーザー名、およびプロキシサーバーに認証されるユーザーのパスワード  
を設定してください。

### KMES42102-W

URL に対するアクセスが許可されていません。URL(%1)

%1=URL

(S)

%1 の URL に対するアクセスを許可されていません。該当する URL の下の文書はクローリングされません。クローリング処理は継続します。

## KMES42103-W

文書に対するアクセス権がありません。URL(%1)

%1=URL

(S)

文書に対するアクセスが制限されています。該当する文書はクローリングされません。クローリング処理は続行します。

## KMES42104-W

文書がありません。URL(%1)

%1=URL

(S)

クローリング先のアドレスに文書がありません。該当する文書はクローリングされません。クローリング処理は続行します。

## KMES42105-W

文書のクローリングに失敗しました。URL(%1) 要因コード(%2)

%1=URL

%2=要因コード

(S)

該当する文書はクローリングされません。クローリング処理は続行します。

(O)

%2 の要因コードごとの対処方法を次に示します。

- Robots Rule : WWW サーバーの管理者によって、文書のクローリングが禁止されています。この要因コードが出力される文書はクローリングできません。
- META Index Robots Rule : 文書のメタ情報で、この文書の検索が禁止されています。この要因コードが出力される文書はクローリングできません。

- META Index/Follow Robots Rule：文書のメタ情報で、この文書の検索、およびこの文書からのリンクのクローリングが禁止されています。この要因コードが出力される文書、およびこの文書からリンクされた文書はクローリングできません。※
- META Follow Robots Rule：文書のメタ情報で、この文書からのリンクのクローリングが禁止されています。この要因コードが出力される文書からリンクされた文書はクローリングできません。※
- この文書自体はクローリングされます。

注※ 別の文書からリンクされた文書はクローリングされます。

## KMES42200-E

続行不可能な障害が発生したため、処理を中止します。クラス名(%1) メソッド名(%2) 発生位置(%3)

%1=クラス

%2=メソッド

%3=エラーが発生した位置

(S)

内部エラーが発生しました。処理を中止します。

(O)

保守員に連絡してください。

## KMES42201-E

メモリが不足しているため、処理を続行できません。発生位置(%1)

%1=エラーが発生した位置

(S)

メモリを確保できなかったため、処理を続行できません。

(O)

メモリを増設するか、ほかのアプリケーションを終了させてから、再実行してください。

## KMES42202-E

ライブラリ関数でエラーが発生しました。関数名(%1) 要因コード(%2)

%1=エラーが発生した関数

%2=要因コード

(S)

内部エラーが発生しました。

(O)

%2 の要因コードに「112」が出力されている場合は、ディスク容量の不足が考えられます。不要なファイルを削除して必要なディスク容量を確保してから、再実行してください。

その他の要因コードの場合、または確認後も同じエラーが発生する場合は、保守員に連絡してください。

## KMES42203-E

ディスク容量が不足しているため、処理を続行できません。ファイル名(%1) 操作名(%2) エラーコード(%3)

%1=ファイル名

%2=操作名

%3=エラーコード

(S)

%1 のファイルを作成するためのディスク容量が不足しているため、処理を続行できません。

(O)

不要なファイルを削除して必要なディスク容量を確保してから、再実行してください。

## KMES42207-E

ファイルシステムに入出力エラーが発生しました。対象(%1) 操作(%2) 要因コード(%3) 付加情報(%4)

%1=対象

%2=操作

%3=要因コード

%4=付加情報

(S)

ファイルシステム中の対象オブジェクト (%1) に対して、%2 の操作を実行するときにエラーが発生したため、処理を続行できません。処理を中止します。

(O)

%3 の要因コードを基に、エラーの要因を判定して取り除いてから、再実行してください。

## KMES42220-E

アクセスが込み合っているため、時間を置いて実行してください。

(S)

WWW サーバーのアクセスが過多のため、応答がありません。処理を中止します。

(O)

時間を置いて再実行してください。

## KMES42221-E

クローリング先にアクセスできません。URL またはプロキシ定義を確認するか、時間を置いて実行してください。

(S)

WWW サーバーにアクセスできません。処理を中止します。

(O)

プロキシサーバーの問い合わせ情報、プロキシサーバーに認証されるユーザー名、およびプロキシサーバーに認証されるユーザーのパスワードを確認してください。

問題ない場合は、時間を置いて再実行してください。

## KMES42222-E

指定した URL が正しくありません。

(S)

指定した URL が正しくありません。処理を中止します。

(O)

クローリング先の URL を修正してください。

## KMES42223-E

指定した URL かプロキシ定義が正しくありません。

(S)

指定した URL かプロキシ定義が正しくありません。処理を中止します。

(O)

クローリング先の URL またはプロキシの定義を修正してください。



## KMES42224-E

プロキシ定義を使用しないでください。

(S)

プロキシサーバー経由でのアクセスができません。処理を中止します。

(O)

プロキシの定義を使用しないよう修正してください。

## KMES42225-E

このサーバーはプロトコルが異なるため、クローリングできません。

(S)

認識できない応答を WWW サーバーが返しました。処理を中止します。

## 8.6 KMES43101-W~KMES43208-E

---

KMES43101-W~KMES43208-E のメッセージを説明します。

### KMES43101-W

フルパスのファイル名が 260 文字を超えるためクローリングできません。ファイル名(%1)  
%1=ファイル名

(S)

%1 のファイルは、フルパスのファイル名が終端文字を含め 260 文字を超えています。このファイルはクローリングされません。次のファイルのクローリングを続行します。

### KMES43102-W

所有者名の取得に失敗しました。ファイル名(%1)  
%1=ファイル名

(S)

%1 のファイルを所有しているユーザーのアカウントが削除されているため、所有者アカウントを取得できませんでした。クローリング処理は続行します。

### KMES43103-W

アクセス権がないため、クローリングできません。ファイル名(%1)  
%1=ファイル名

(S)

ファイルを参照するためのアクセス権がありません。%1 のファイルはクローリングされません。次のファイルのクローリングを続行します。

### KMES43104-W

他プロセスで使用中のため、コンテンツの取得ができません。ファイル名(%1)  
%1=ファイル名

(S)

ほかのユーザーがファイルを使用しているため、%1 のファイルの本文テキストを取得できません。ほかのファイルの処理は続行します。

(O)

再実行してください。

## KMES43200-E

続行不可能な障害が発生したため、処理を中止します。クラス(%1) メソッド(%2) 発生位置(%3)

%1=クラス

%2=メソッド

%3=エラーが発生した位置

(S)

内部エラーが発生しました。処理を中止します。

(O)

保守員に連絡してください。

## KMES43201-E

メモリが不足しているため、処理を続行できません。発生位置(%1)

%1=エラーが発生した位置

(S)

メモリを確保できなかったため、処理を続行できません。

(O)

メモリを増設するか、ほかのアプリケーションを終了させてから、再実行してください。

## KMES43202-E

ライブラリ関数でエラーが発生しました。関数名(%1) 要因コード(%2) 付加情報(%3)

%1=関数名

%2=要因コード

%3=付加情報

(S)

内部エラーが発生しました。

(O)

%1 の関数名に、「NetUserGetInfo()」、「WnetGetConnection()」、または「WnetAddConnection2()」が出力された場合で、クローリング先にネットワーク共有のフォルダーを指定しているときは、UNC 形式で指定しているかどうかを確認してください。

%2 の要因コードに「112」が出力されている場合は、ディスク容量の不足が考えられます。不要なファイルを削除して必要なディスク容量を確保してから、再実行してください。

その他の要因コードの場合、または確認後も同じエラーが発生する場合は、保守員に連絡してください。

## KMES43204-E

ファイルシステムに入出力エラーが発生しました。対象(%1) 操作(%2) 要因コード(%3) 付加情報(%4)

%1=対象

%2=操作

%3=要因コード

%4=付加情報

(S)

ファイルシステムのオブジェクト (%1) に対して、%2 の操作を実行するときにエラーが発生したため、処理を続行できません。処理を中止します。

(O)

%3 の要因コードを基に、エラーの要因を判定して取り除いてから、再実行してください。

## KMES43206-E

フォルダーパスに指定したパスは存在しません。エントリー名(%1) パス(%2)

%1=エントリー名

%2=パス

(S)

%2 で指定したパスが存在しません。処理を中止します。

(O)

クローリング先のパスを修正してください。

クローリング先にネットワーク共有のフォルダーを指定しているときは、UNC 形式で指定しているかどうかを確認してください。

## KMES43207-E

クローリング対象ファイルで入出力エラーが発生しました。対象(%1) 操作(%2) 要因コード(%3) 付加情報(%4)

%1=対象

%2=操作

%3=要因コード

%4=付加情報

(S)

クローリング対象ファイルのオブジェクト (%1) に対して、%2 の操作を実行するときにエラーが発生したため、処理を続行できません。処理を中止します。

(O)

%3 の要因コードを基に、エラーの要因を判定して取り除いてから、再実行してください。

## KMES43208-E

アクセスが許可されませんでした。パス(%1)

%1=パス

(S)

ネットワークドライブへの接続に失敗しました。処理を中止します。

(O)

ユーザー名およびパスワードを確認して、再実行してください。

## 8.7 KMES47200-E～KMES47270-E

---

KMES47200-E～KMES47270-E のメッセージを説明します。

### KMES47200-E

続行不可能な障害が発生したため、処理を中止します。クラス(%1) メソッド(%2) 行(%3) 付加情報(%4)

%1=クラス

%2=メソッド

%3=行

%4=付加情報

(S)

内部エラーが発生しました。処理を中止します。

(O)

保守員に連絡してください。

### KMES47201-E

メモリが不足しているため、処理を続行できません。発生位置(%1)

%1=発生位置

(S)

メモリを確保できなかったため、処理を続行できません。処理を中止します。

(O)

メモリを増設するか、メモリを大量に消費しているアプリケーションを終了させて、利用できるメモリを増やしてから再実行してください。

### KMES47202-E

ライブラリ関数でエラーが発生しました。関数名(%1) 要因コード(%2) 付加情報(%3)

%1=関数名

%2=要因コード

%3=付加情報

(S)

関数%1 でエラーが発生したため、処理を続行できません。処理を中止します。

(O)

%2 に出力される要因コードを基に、エラーの要因を判定して取り除いてから、再実行してください。

## KMES47203-E

ディスク容量が不足しているため、処理を続行できません。ファイル名称(%1) 操作名(%2) エラーコード(%3)

%1=ファイル名

%2=操作名

%3=エラーコード

(S)

%1 ファイルを作成するためのディスク容量が不足しているため、処理を続行できません。処理を中止します。

(O)

不要なファイルを削除して必要なディスク容量を確保してから、再実行してください。

## KMES47208-E

クローリング対象ファイルで入出力エラーが発生しました。対象(%1) 操作(%2) 要因コード(%3) 付加情報(%4)

%1=対象

%2=操作

%3=要因コード

%4=付加情報

(S)

ファイルシステム中の%1 のオブジェクトに%2 の操作をするときにエラーが発生しました。処理を中止します。

(O)

%3 に出力される要因コードを基に、エラーの要因を判定して取り除いてから、再実行してください。

## KMES47209-E

指定された Notes データベースが使用できません。

(S)

指定された Notes データベースのすべてが使用できないため、処理を続行できません。処理を中止しました。

(O)

指定したクローリング先の内容、またはクローリング先の状態を見直してから、再実行してください。

## KMES47270-E

Notes/Domino でエラーが発生しました。エラーコード(%1) 付加情報 1(%2) 付加情報 2(%3)

%1=エラーコード

%2=付加情報 1

%3=付加情報 2

(S)

Notes, または Domino でエラーが発生したため、処理を中止しました。

(O)

Notes, または Domino で付加情報 1 (%2) のエラー要因 (%1) を取り除いてから、再実行してください。



## 8.8 KMES48100-W～KMES48270-E

---

KMES48100-W～KMES48270-E のメッセージを説明します。

### KMES48100-W

日時データを変換中にエラーが発生しました。詳細情報(%1)

%1=変換しようとしてエラーが発生した日時データ

(S)

日時データに現在日時を仮定して、処理を続行します。

### KMES48200-E

続行不可能な障害が発生したため、処理を中止します。クラス(%1) メソッド(%2) 行(%3) 付加情報(%4)

%1=クラス

%2=メソッド

%3=発行位置

%4=付加情報

(S)

内部エラーが発生しました。処理を中止します。

(O)

保守員に連絡してください。

### KMES48201-E

メモリが不足しているため、処理を続行できません。発生位置(%1)

%1=発生位置

(S)

メモリを確保できなかったため、処理を続行できません。処理を中止します。

(O)

メモリを増設するか、メモリを大量に消費しているアプリケーションを終了させて、利用できるメモリを増やしてから再実行してください。

## KMES48202-E

ライブラリ関数でエラーが発生しました。関数名(%1) 要因コード(%2) 付加情報(%3)

%1=関数名

%2=要因コード

%3=付加情報

(S)

関数%1 でエラーが発生したため、処理を続行できません。処理を中止します。

(O)

%2 に出力される要因コードを基に、エラーの要因を判定して取り除いてから、再実行してください。

## KMES48203-E

ディスク容量が不足しているため、処理を続行できません。ファイル名称(%1) 操作名(%2) エラーコード(%3)

%1=ファイル名

%2=操作名

%3=エラーコード

(S)

%1 ファイルを作成するためのディスク容量が不足しているため、処理を続行できません。処理を中止します。

(O)

不要なファイルを削除して必要なディスク容量を確保してから、再実行してください。

## KMES48208-E

ファイルシステムに入出力エラーが発生しました。対象(%1) 操作(%2) 要因コード(%3) 付加情報(%4)

%1=対象

%2=操作

%3=要因コード

%4=付加情報

(S)

ファイルシステム中の%1 のオブジェクトに%2 の操作をするときにエラーが発生しました。処理を中止します。

%3 に出力される要因コードを基に、エラーの要因を判定して取り除いてから、再実行してください。

## KMES48209-E

クローリング先として指定された RDB の VIEW が使用できません。

(S)  
指定された RDB の VIEW が使用できないため、処理を続行できません。処理を中止します。

(O)  
エラーの要因を判定して取り除いてから、再実行してください。

## KMES48270-E

RDB との接続でエラーが発生しました。エラーコード(%1) 付加情報 1(%2) 付加情報 2(%3)

%1=エラーコード

%2=付加情報 1

%3=付加情報 2

(S)  
RDB との接続でエラーが発生しました。処理を中止します。

(O)  
RDB との接続で付加情報%1%2 のエラーの要因を判定して取り除いてから、再実行してください。

# 索引

## K

KMES00000-I	11	KMES00103-I	18
KMES00000-I~KMES00094-I	11	KMES00103-I~KMES00197-I	18
KMES00001-I	11	KMES00104-I	18
KMES00002-I	11	KMES00107-I	18
KMES00003-I	11	KMES00108-I	18
KMES00004-I	11	KMES00129-I	18
KMES00005-I	12	KMES00130-I	19
KMES00006-I	12	KMES00149-I	19
KMES00007-I	12	KMES00150-I	19
KMES00008-I	12	KMES00151-I	19
KMES00016-I	12	KMES00152-I	19
KMES00018-I	13	KMES00156-I	20
KMES00019-I	13	KMES00157-I	20
KMES00020-I	13	KMES00158-I	20
KMES00022-I	13	KMES00159-I	20
KMES00023-I	13	KMES00160-I	20
KMES00024-I	14	KMES00173-I	21
KMES00025-I	14	KMES00174-I	21
KMES00026-I	14	KMES00183-I	21
KMES00027-I	14	KMES00184-I	21
KMES00028-I	14	KMES00185-I	21
KMES00029-I	14	KMES00186-I	22
KMES00030-I	15	KMES00189-I	22
KMES00031-I	15	KMES00191-I	22
KMES00032-I	15	KMES00193-I	22
KMES00033-I	15	KMES00194-I	22
KMES00034-I	15	KMES00195-I	22
KMES00038-I	16	KMES00196-I	23
KMES00042-I	16	KMES00197-I	23
KMES00070-I	16	KMES00201-I	24
KMES00071-I	16	KMES00201-I~KMES00299-I	24
KMES00072-I	16	KMES00202-I	24
KMES00091-I	17	KMES00203-I	24
KMES00092-I	17	KMES00204-I	24
KMES00093-I	17	KMES00205-I	24
KMES00094-I	17	KMES00206-I	25
		KMES00207-I	25

KMES00208-I	25	KMES00272-I	33
KMES00209-I	25	KMES00295-I	34
KMES00223-I	26	KMES00296-I	34
KMES00224-I	26	KMES00297-I	34
KMES00225-I	26	KMES00298-I	34
KMES00226-I	26	KMES00299-I	34
KMES00227-I	26	KMES00300-I	36
KMES00236-I	27	KMES00300-I~KMES00361-I	36
KMES00237-I	27	KMES00301-I	36
KMES00238-I	27	KMES00302-I	36
KMES00239-I	27	KMES00303-I	36
KMES00240-I	27	KMES00304-I	36
KMES00241-I	28	KMES00305-I	37
KMES00242-I	28	KMES00306-I	37
KMES00243-I	28	KMES00307-I	37
KMES00244-I	28	KMES00308-I	37
KMES00245-I	28	KMES00309-I	37
KMES00246-I	29	KMES00310-I	38
KMES00247-I	29	KMES00311-I	38
KMES00248-I	29	KMES00312-I	38
KMES00249-I	29	KMES00313-I	38
KMES00251-I	29	KMES00314-I	38
KMES00252-I	30	KMES00315-I	39
KMES00253-I	30	KMES00316-I	39
KMES00254-I	30	KMES00317-I	39
KMES00255-I	30	KMES00318-I	39
KMES00256-I	31	KMES00319-I	39
KMES00257-I	31	KMES00320-I	40
KMES00258-I	31	KMES00321-I	40
KMES00259-I	31	KMES00322-I	40
KMES00260-I	32	KMES00323-I	40
KMES00261-I	32	KMES00324-I	41
KMES00262-I	32	KMES00325-I	41
KMES00263-I	32	KMES00326-I	41
KMES00264-I	32	KMES00327-I	41
KMES00265-I	33	KMES00328-I	41
KMES00266-I	33	KMES00329-I	42
KMES00267-I	33	KMES00330-I	42
KMES00271-I	33	KMES00331-I	42

KMES00332-I	42	KMES02000-E	55
KMES00333-I	43	KMES02000-E~KMES02088-E	55
KMES00334-I	43	KMES02001-E	55
KMES00335-I	43	KMES02002-E	55
KMES00336-I	43	KMES02003-E	56
KMES00337-I	43	KMES02004-E	56
KMES00338-I	44	KMES02005-E	56
KMES00339-I	44	KMES02006-E	56
KMES00340-I	44	KMES02007-E	57
KMES00341-I	44	KMES02008-E	57
KMES00357-I	45	KMES02009-E	57
KMES00358-I	45	KMES02010-E	57
KMES00359-I	45	KMES02011-E	58
KMES00360-I	45	KMES02012-E	58
KMES00361-I	45	KMES02013-E	58
KMES01000-W	48	KMES02014-E	58
KMES01000-W~KMES01026-W	48	KMES02015-E	59
KMES01001-W	48	KMES02017-E	59
KMES01002-W	48	KMES02018-E	59
KMES01003-W	49	KMES02019-E	59
KMES01004-W	49	KMES02020-E	60
KMES01005-W	49	KMES02021-E	60
KMES01006-W	49	KMES02022-E	60
KMES01007-W	50	KMES02023-E	60
KMES01009-W	50	KMES02024-E	61
KMES01010-W	50	KMES02025-E	61
KMES01012-W	51	KMES02026-E	61
KMES01013-W	51	KMES02027-E	61
KMES01014-W	51	KMES02032-E	61
KMES01015-W	51	KMES02033-E	62
KMES01016-W	52	KMES02034-E	62
KMES01017-W	52	KMES02035-E	62
KMES01019-W	52	KMES02036-E	62
KMES01020-W	53	KMES02037-E	63
KMES01021-W	53	KMES02038-E	63
KMES01022-W	53	KMES02039-E	63
KMES01023-W	54	KMES02040-E	63
KMES01024-W	54	KMES02041-E	64
KMES01026-W	54	KMES02042-E	64

KMES02043-E	64	KMES02082-E	74
KMES02044-E	64	KMES02083-E	74
KMES02045-E	65	KMES02084-E	74
KMES02046-E	65	KMES02085-E	75
KMES02047-E	65	KMES02086-E	75
KMES02048-E	65	KMES02087-E	75
KMES02049-E	66	KMES02088-E	75
KMES02050-E	66	KMES02102-E	77
KMES02051-E	66	KMES02102-E~KMES02199-E	77
KMES02052-E	66	KMES02103-E	77
KMES02053-E	67	KMES02104-E	77
KMES02054-E	67	KMES02107-E	77
KMES02055-E	67	KMES02108-E	78
KMES02056-E	67	KMES02110-E	78
KMES02057-E	68	KMES02111-E	78
KMES02058-E	68	KMES02112-E	78
KMES02059-E	68	KMES02113-E	79
KMES02060-E	68	KMES02114-E	79
KMES02061-E	69	KMES02116-E	79
KMES02062-E	69	KMES02117-E	79
KMES02063-E	69	KMES02118-E	80
KMES02064-E	69	KMES02119-E	80
KMES02065-E	70	KMES02122-E	80
KMES02066-E	70	KMES02123-E	80
KMES02067-E	70	KMES02124-E	81
KMES02068-E	70	KMES02125-E	81
KMES02069-E	71	KMES02126-E	81
KMES02070-E	71	KMES02127-E	81
KMES02071-E	71	KMES02128-E	82
KMES02072-E	71	KMES02129-E	82
KMES02073-E	72	KMES02130-E	82
KMES02074-E	72	KMES02131-E	82
KMES02075-E	72	KMES02132-E	83
KMES02076-E	72	KMES02133-E	83
KMES02077-E	73	KMES02134-E	83
KMES02078-E	73	KMES02135-E	83
KMES02079-E	73	KMES02136-E	84
KMES02080-E	73	KMES02137-E	84
KMES02081-E	74	KMES02138-E	84

KMES02139-E	84	KMES02189-E	94
KMES02140-E	85	KMES02190-E	94
KMES02141-E	85	KMES02191-E	95
KMES02142-E	85	KMES02192-E	95
KMES02143-E	85	KMES02193-E	95
KMES02144-E	86	KMES02194-E	95
KMES02145-E	86	KMES02195-E	96
KMES02146-E	86	KMES02196-E	96
KMES02147-E	86	KMES02197-E	96
KMES02148-E	87	KMES02198-E	96
KMES02149-E	87	KMES02199-E	97
KMES02150-E	87	KMES02200-E	98
KMES02151-E	87	KMES02200-E~KMES02323-E	98
KMES02152-E	88	KMES02201-E	98
KMES02153-E	88	KMES02203-E	98
KMES02154-E	88	KMES02204-E	98
KMES02155-E	88	KMES02242-E	99
KMES02156-E	89	KMES02245-E	99
KMES02157-E	89	KMES02247-E	99
KMES02158-E	89	KMES02249-E	99
KMES02159-E	89	KMES02250-E	100
KMES02160-E	90	KMES02251-E	100
KMES02161-E	90	KMES02252-E	100
KMES02162-E	90	KMES02253-E	100
KMES02163-E	90	KMES02257-E	101
KMES02164-E	91	KMES02258-E	101
KMES02165-E	91	KMES02259-E	101
KMES02166-E	91	KMES02260-E	102
KMES02167-E	91	KMES02261-E	102
KMES02168-E	92	KMES02265-E	102
KMES02169-E	92	KMES02266-E	102
KMES02170-E	92	KMES02267-E	103
KMES02171-E	92	KMES02268-E	103
KMES02172-E	93	KMES02287-E	103
KMES02182-E	93	KMES02288-E	103
KMES02183-E	93	KMES02289-E	104
KMES02185-E	93	KMES02290-E	104
KMES02186-E	94	KMES02293-E	104
KMES02187-E	94	KMES02294-E	104



KMES02295-E	105	KMES03037-E	115
KMES02296-E	105	KMES03038-E	116
KMES02297-E	105	KMES03039-E	116
KMES02298-E	105	KMES03040-E	116
KMES02299-E	106	KMES03045-E	116
KMES02300-E	106	KMES03046-E	117
KMES02301-E	106	KMES03047-E	117
KMES02302-E	106	KMES03048-E	117
KMES02303-E	107	KMES03049-E	117
KMES02304-E	107	KMES03051-E	118
KMES02305-E	107	KMES03052-E	118
KMES02306-E	107	KMES03053-E	118
KMES02307-E	108	KMES03054-E	118
KMES02308-E	108	KMES03055-E	119
KMES02309-E	108	KMES03056-E	119
KMES02310-E	109	KMES03057-E	119
KMES02311-E	109	KMES03058-E	119
KMES02314-E	109	KMES03059-E	120
KMES02315-E	109	KMES03060-E	120
KMES02316-E	110	KMES03062-E	120
KMES02318-E	110	KMES03063-E	120
KMES02319-E	110	KMES03064-E	121
KMES02320-E	110	KMES03065-E	121
KMES02321-E	111	KMES03066-E	121
KMES02322-E	111	KMES04000-E	122
KMES02323-E	111	KMES04000-E~KMES04108-E	122
KMES03000-E	113	KMES04005-E	122
KMES03000-E~KMES03066-E	113	KMES04006-E	122
KMES03002-E	113	KMES04007-E	122
KMES03005-E	113	KMES04008-E	123
KMES03006-E	113	KMES04009-E	123
KMES03007-E	114	KMES04010-E	123
KMES03008-E	114	KMES04011-E	124
KMES03009-E	114	KMES04012-E	124
KMES03025-E	114	KMES04013-E	124
KMES03028-E	114	KMES04014-E	125
KMES03029-E	115	KMES04015-E	125
KMES03030-E	115	KMES04016-E	125
KMES03031-E	115	KMES04017-E	125

KMES04021-E	126	KMES04082-E	137
KMES04022-E	126	KMES04083-E	137
KMES04023-E	126	KMES04084-E	137
KMES04024-E	126	KMES04085-E	137
KMES04025-E	127	KMES04090-E	138
KMES04026-E	127	KMES04091-E	138
KMES04027-E	127	KMES04092-E	138
KMES04028-E	128	KMES04094-E	138
KMES04029-E	128	KMES04097-E	139
KMES04030-E	128	KMES04098-E	139
KMES04031-E	128	KMES04099-E	139
KMES04032-E	129	KMES04100-E	140
KMES04033-E	129	KMES04101-E	140
KMES04034-E	129	KMES04102-E	140
KMES04035-E	130	KMES04103-E	140
KMES04036-E	130	KMES04104-E	141
KMES04037-E	130	KMES04105-E	141
KMES04038-E	130	KMES04106-E	141
KMES04039-E	131	KMES04108-E	141
KMES04040-E	131	KMES05000-E	144
KMES04041-E	131	KMES05000-E~KMES05010-E	144
KMES04042-E	132	KMES05005-E	144
KMES04043-E	132	KMES05006-E	144
KMES04044-E	132	KMES05008-E	145
KMES04045-E	133	KMES05010-E	145
KMES04046-E	133	KMES06000-E	146
KMES04047-E	133	KMES06000-E~KMES06001-E	146
KMES04048-E	133	KMES06001-E	146
KMES04049-E	134	KMES08000-E	147
KMES04050-E	134	KMES08000-E~KMES08015-E	147
KMES04051-E	134	KMES08001-E	147
KMES04052-E	134	KMES08002-E	147
KMES04053-E	135	KMES08003-E	148
KMES04075-E	135	KMES08004-E	148
KMES04076-E	135	KMES08010-E	148
KMES04078-E	135	KMES08011-E	148
KMES04079-E	136	KMES08012-E	149
KMES04080-E	136	KMES08013-E	149
KMES04081-E	136	KMES08014-E	149

KMES08015-E	149	KMES10050-E	161
KMES09000-E	151	KMES10051-E	162
KMES09000-E~KMES09006-E	151	KMES10052-E	162
KMES09001-E	151	KMES10053-E	162
KMES09002-E	151	KMES10054-E	162
KMES09003-E	152	KMES10055-E	163
KMES09004-E	152	KMES10056-E	163
KMES09005-E	152	KMES10057-E	163
KMES09006-E	152	KMES10059-E	163
KMES10000-E	154	KMES10060-E	164
KMES10000-E~KMES10113-E	154	KMES10061-E	164
KMES10001-E	154	KMES10062-E	164
KMES10004-E	154	KMES10063-E	164
KMES10005-E	154	KMES10064-E	165
KMES10011-E	155	KMES10065-E	165
KMES10012-E	155	KMES10066-E	165
KMES10013-E	155	KMES10067-E	165
KMES10014-E	155	KMES10068-E	165
KMES10015-E	156	KMES10069-E	165
KMES10016-E	156	KMES10070-E	166
KMES10020-E	156	KMES10072-E	166
KMES10021-E	157	KMES10073-E	166
KMES10022-E	157	KMES10074-E	166
KMES10023-E	157	KMES10075-E	167
KMES10024-E	157	KMES10076-E	167
KMES10025-E	158	KMES10077-E	167
KMES10026-E	158	KMES10078-E	168
KMES10028-E	158	KMES10079-E	168
KMES10029-E	158	KMES10080-E	168
KMES10034-E	159	KMES10081-E	168
KMES10035-E	159	KMES10082-E	169
KMES10036-E	159	KMES10083-E	169
KMES10037-E	160	KMES10084-E	169
KMES10042-E	160	KMES10085-E	169
KMES10043-E	160	KMES10101-E	169
KMES10044-E	160	KMES10102-E	170
KMES10045-E	161	KMES10103-E	170
KMES10046-E	161	KMES10104-E	170
KMES10047-E	161	KMES10105-E	171

KMES10106-E	171	KMES20007-I	183
KMES10107-E	171	KMES20008-I	184
KMES10108-E	171	KMES20100-I	185
KMES10109-E	172	KMES20100-I~KMES20203-I	185
KMES10110-E	172	KMES20101-I	185
KMES10111-E	172	KMES20102-I	185
KMES10112-E	172	KMES20103-I	185
KMES10113-E	173	KMES20201-I	186
KMES11002-E	174	KMES20202-I	186
KMES11002-E~KMES11022-E	174	KMES20203-I	186
KMES11003-E	174	KMES22000-E	187
KMES11004-E	174	KMES22000-E~KMES22200-E	187
KMES11005-E	175	KMES22002-E	187
KMES11006-E	175	KMES22003-E	187
KMES11007-E	175	KMES22010-E	188
KMES11008-E	175	KMES22012-E	188
KMES11009-E	176	KMES22022-E	188
KMES11010-E	176	KMES22023-E	189
KMES11011-E	176	KMES22025-E	189
KMES11012-E	177	KMES22028-E	189
KMES11018-E	177	KMES22100-E	189
KMES11019-I	177	KMES22101-E	190
KMES11020-I	177	KMES22102-E	190
KMES11021-E	178	KMES22103-E	190
KMES11022-E	178	KMES22104-E	191
KMES15000-E	179	KMES22200-E	191
KMES15000-E~KMES15009-E	179	KMES30207-E	192
KMES15001-E	179	KMES30207-E~KMES40204-E	192
KMES15002-E	179	KMES40000-I	192
KMES15003-E	180	KMES40100-W	192
KMES15005-E	180	KMES40101-W	192
KMES15006-E	180	KMES40102-W	193
KMES15007-E	181	KMES40103-W	193
KMES15008-E	181	KMES40200-E	193
KMES15009-E	181	KMES40201-E	194
KMES20000-I	183	KMES40202-E	194
KMES20000-I~KMES20008-I	183	KMES40203-E	194
KMES20003-I	183	KMES40204-E	195
KMES20006-I	183	KMES42100-W	196

KMES42100-W~KMES42225-E 196  
KMES42101-W 196  
KMES42102-W 196  
KMES42103-W 197  
KMES42104-W 197  
KMES42105-W 197  
KMES42200-E 198  
KMES42201-E 198  
KMES42202-E 198  
KMES42203-E 199  
KMES42207-E 199  
KMES42220-E 200  
KMES42221-E 200  
KMES42222-E 200  
KMES42223-E 200  
KMES42224-E 201  
KMES42225-E 201  
KMES43101-W 202  
KMES43101-W~KMES43208-E 202  
KMES43102-W 202  
KMES43103-W 202  
KMES43104-W 202  
KMES43200-E 203  
KMES43201-E 203  
KMES43202-E 203  
KMES43204-E 204  
KMES43206-E 204  
KMES43207-E 205  
KMES43208-E 205  
KMES47200-E 206  
KMES47200-E~KMES47270-E 206  
KMES47201-E 206  
KMES47202-E 206  
KMES47203-E 207  
KMES47208-E 207  
KMES47209-E 207  
KMES47270-E 208  
KMES48100-W 209  
KMES48100-W~KMES48270-E 209

KMES48200-E 209  
KMES48201-E 209  
KMES48202-E 210  
KMES48203-E 210  
KMES48208-E 210  
KMES48209-E 211  
KMES48270-E 211

## め

メッセージの出力形式 8  
メッセージの説明形式 8